



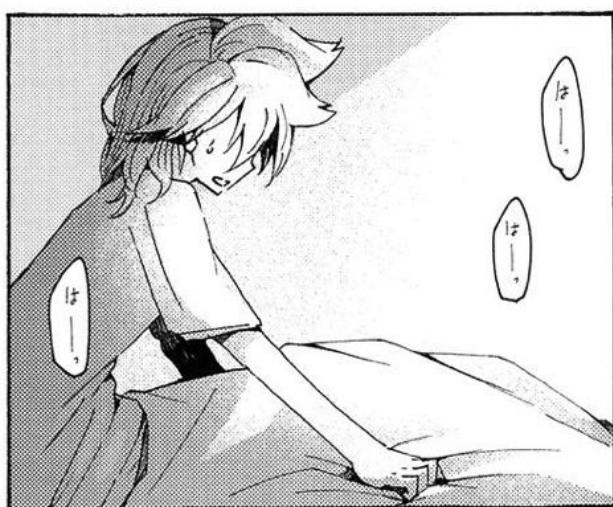
R-18

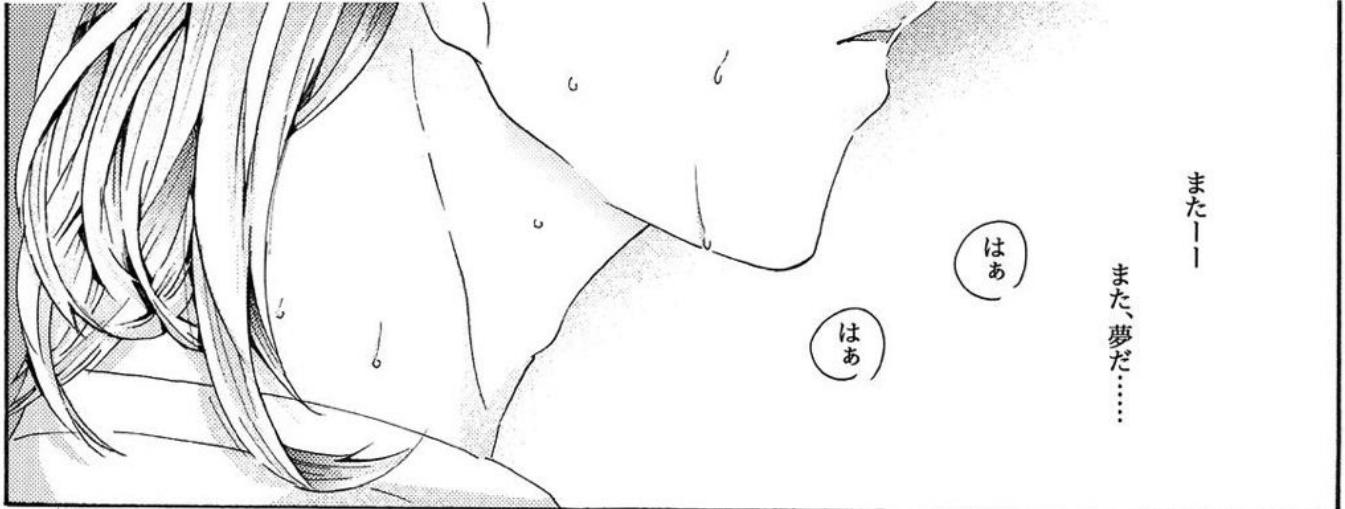
再録本 卷一

ナツノセミシリーズ

VOCALOID FAN BOOK No.18 KAITO*Len Kagamine Thompon:GAZERU

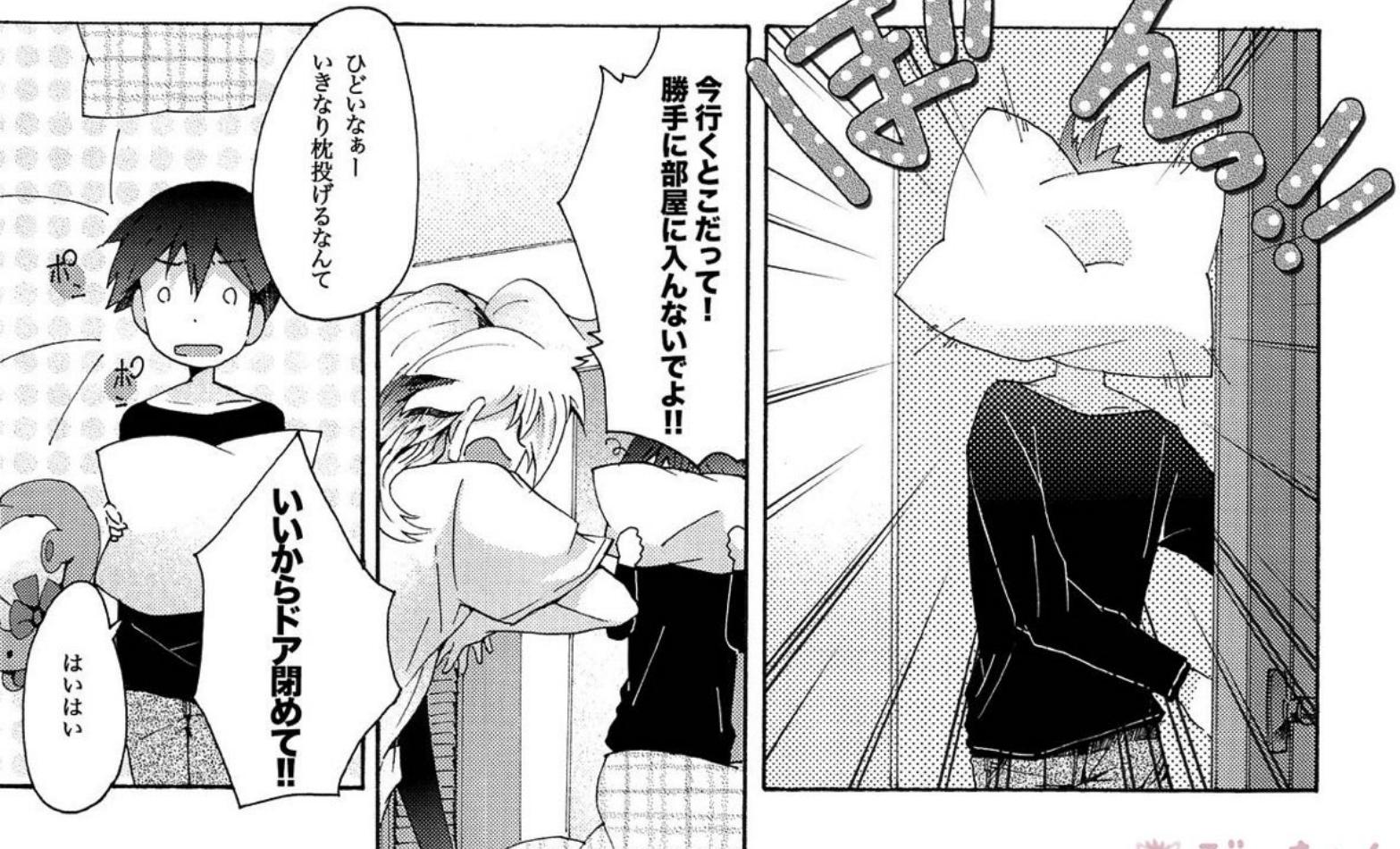
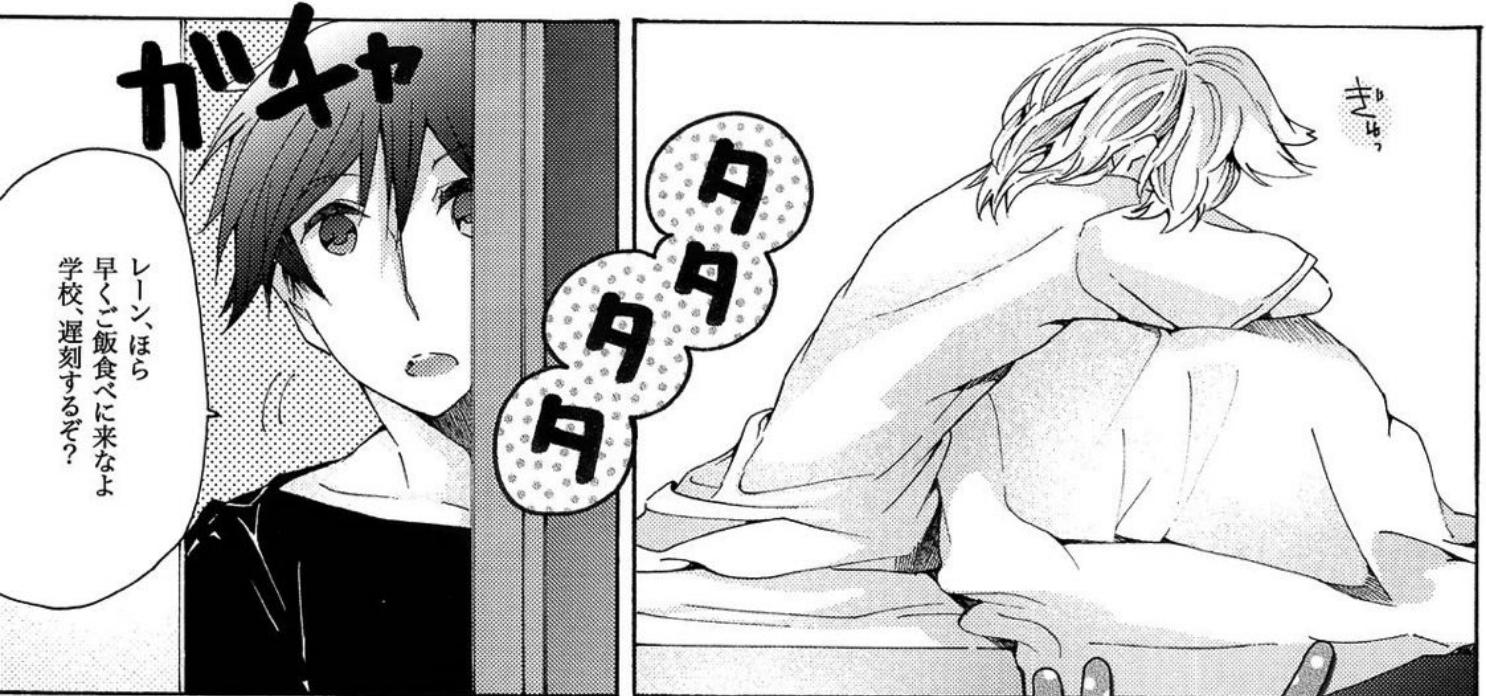






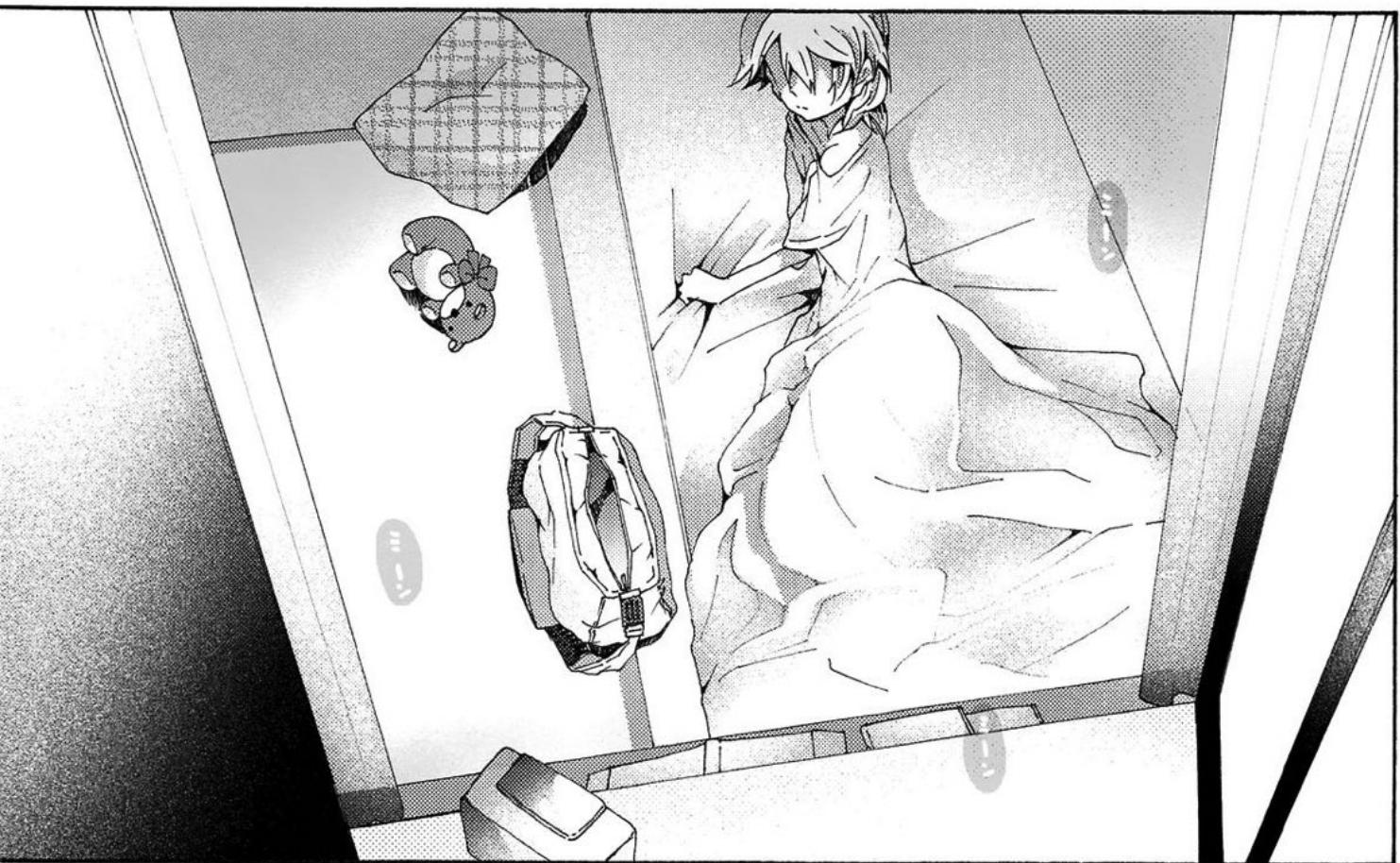
またーー

また、夢だ……

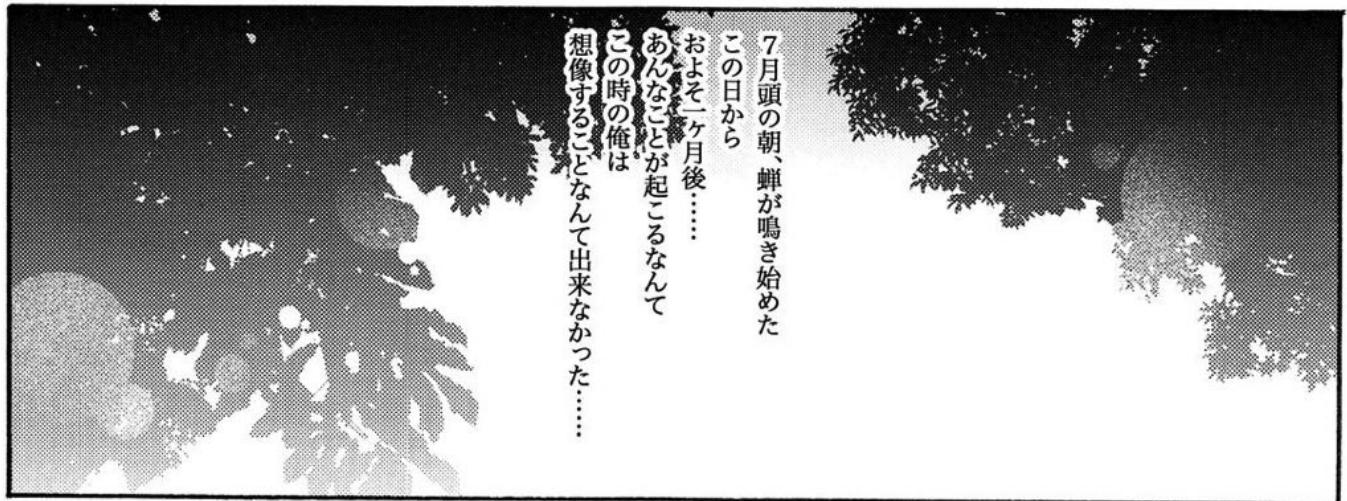




ミー



7月頭の朝、蝉が鳴き始めた
この日から
およそ一ヶ月後……
あんなことが起こるなんて
この時の俺は
想像することなんて出来なかつた……





ナツノセミシリーズ再録本

「キセツノウタ」上巻

びーさゆん。

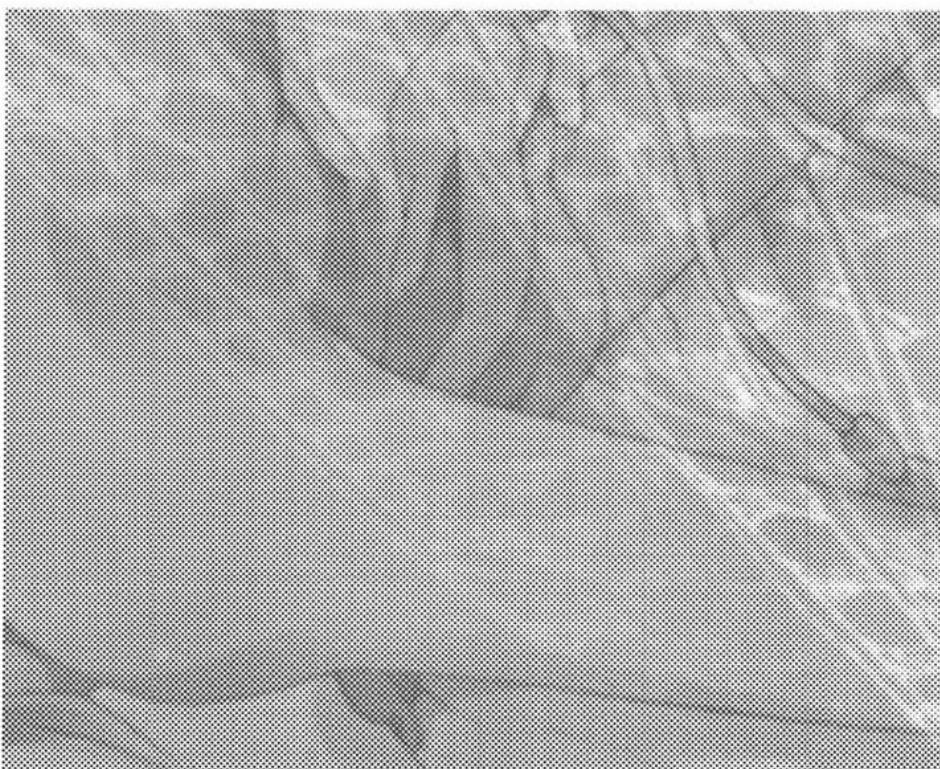


ナツノセミ

VOCALOID FAN BOOK No.05 KAITO+Len Kagamine Thompson:GAZERU

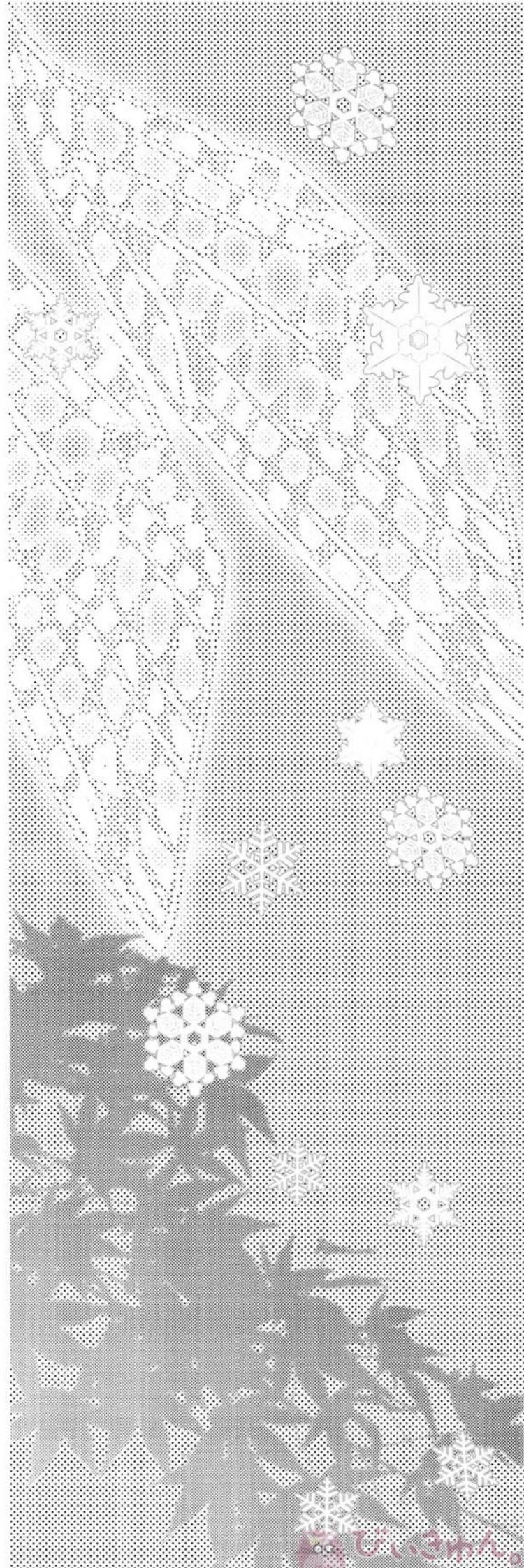
R-18

「ナツノセミ」……2010/10/31発行









ひびき





なんで……こんなことになっているの?

お兄ちゃん……

レン

6歳上の兄…小さい頃からずっと憧れてた
尊敬してた…格好良くて、いつも側で俺を守ってくれて

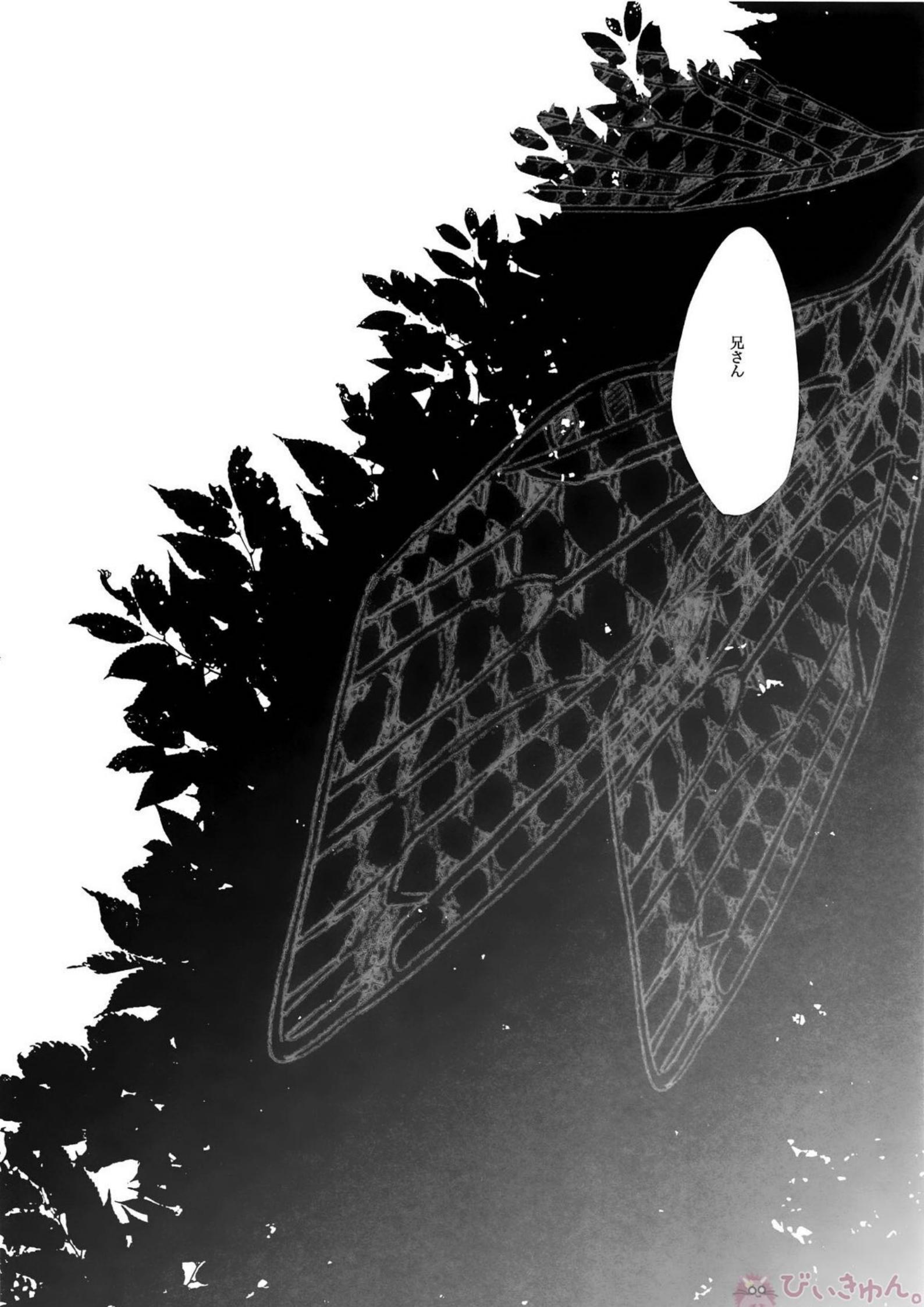
でも中学生になって、この気持ちが恋なのだと自覚した…
気付かなきやよかつたのに…

ー伝えられない想い…叶わないんだから…

叶うはずもないー叶っちゃいけないんだから…

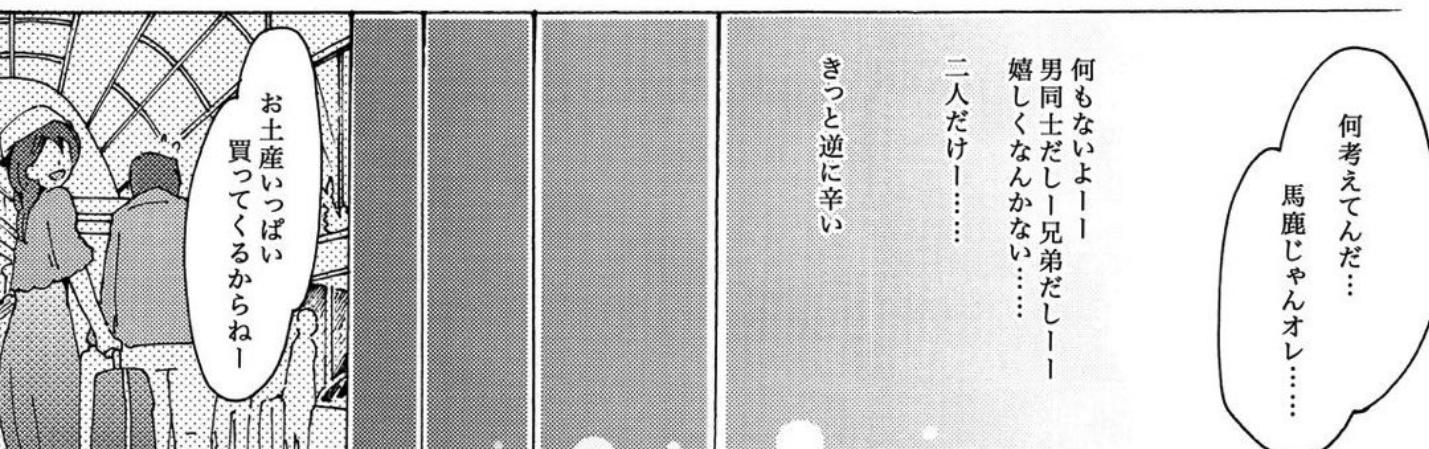
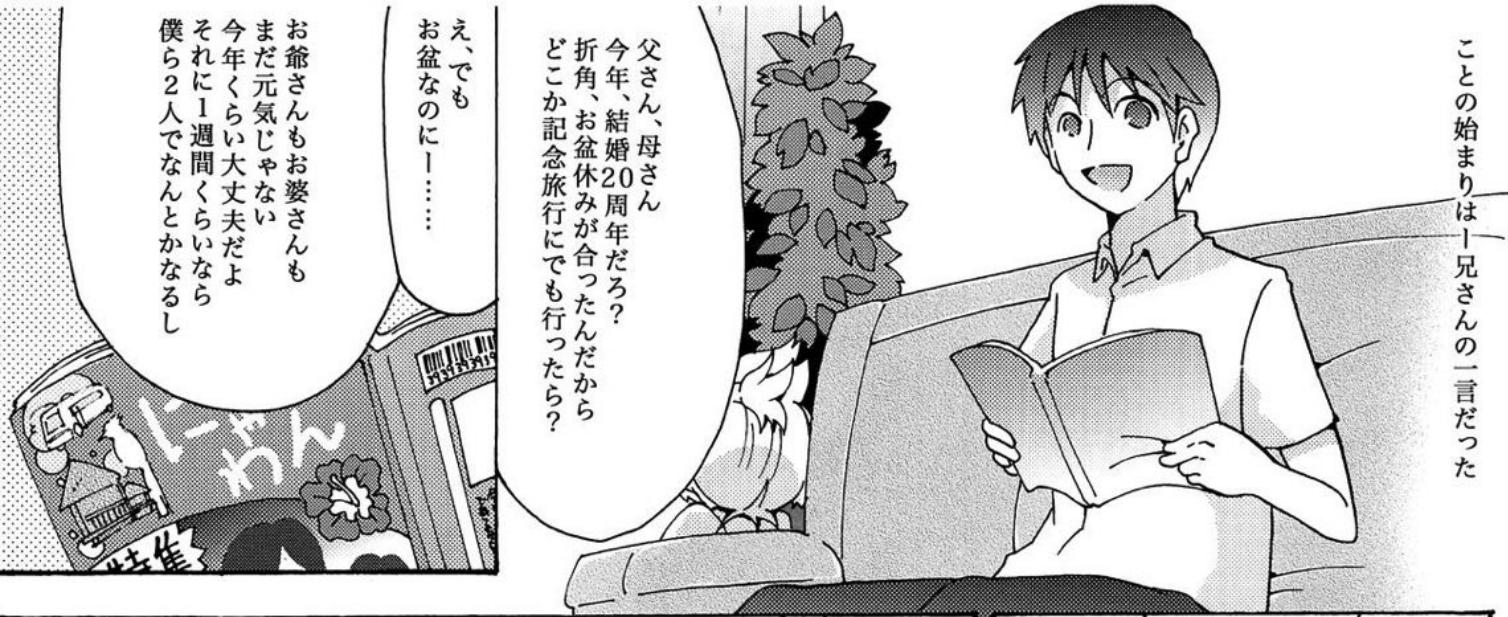
ハハ

びいきゅん。



兄さん

ことの始まりは一兄さんの一言だった



とりあえず、一週間分の食糧確保！少なかつたら買い足しにいければいいかな

こんな猛暑期間は引き籠るぞー外になんて一步も出るもんか！

は！？

……ってか
なんでそんなに
はりきってんの？

トントニ

そりやあ、久しぶりにレンと
一緒にゆっくりできるしねー

あ…うん…そうなの…

こんな猛暑期間は
引き籠るぞー外になんて
一步も出るもんか！

レンつてば、部活ばかりで
平日は遅く帰ってきて
すぐ寝ちゃうし！
土日は僕のバイトの時間と
ズレて全然会えないし！
話すどころかゆっくり
顔も見てないよ…

はいはい、わういいからー
さっさと夕飯食べよう！

小学生までは
「お兄ちゃん」って
それはそれはもう、ね！
可愛いお兄ちゃんっこ
だつたのにさ

は…はあ…

ちょ、ちょっと
ジュースとつてくる！

駄目だ、緊張する…

ん

ふ、普通？

どんな話をし、だらいいのか
前はどんな顔でどんな話を
していたんだっけ…

部活を始めたのはー兄さんと会わない為だ
気持ちを自覚すると、どんな顔をしていれば
いいのかわからなくなるー

ちゃんと愛情たっぷり
いたんだぞ！

気付いたら「兄さん」呼びに
なってるし！

びいきゅん。





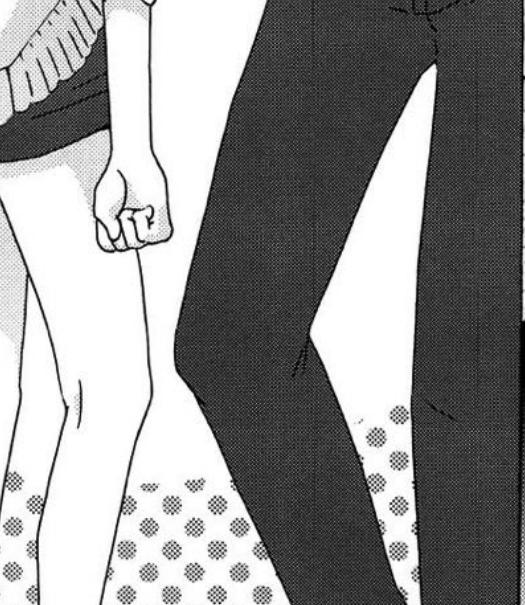
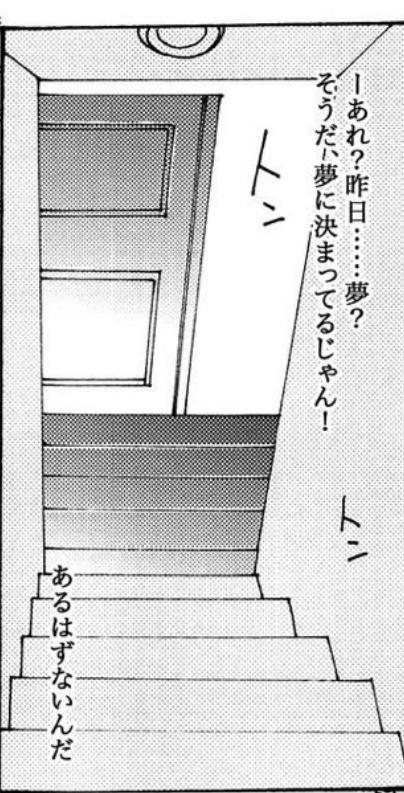
かなわーー

ないの……にーー

兄さん…んツーンう

ひ、かん。





昨日、泣きまくつたから
目腫れてるだろう?
一応冷やしたけど…

夢じゃなかつたーー?
あのキス、も?

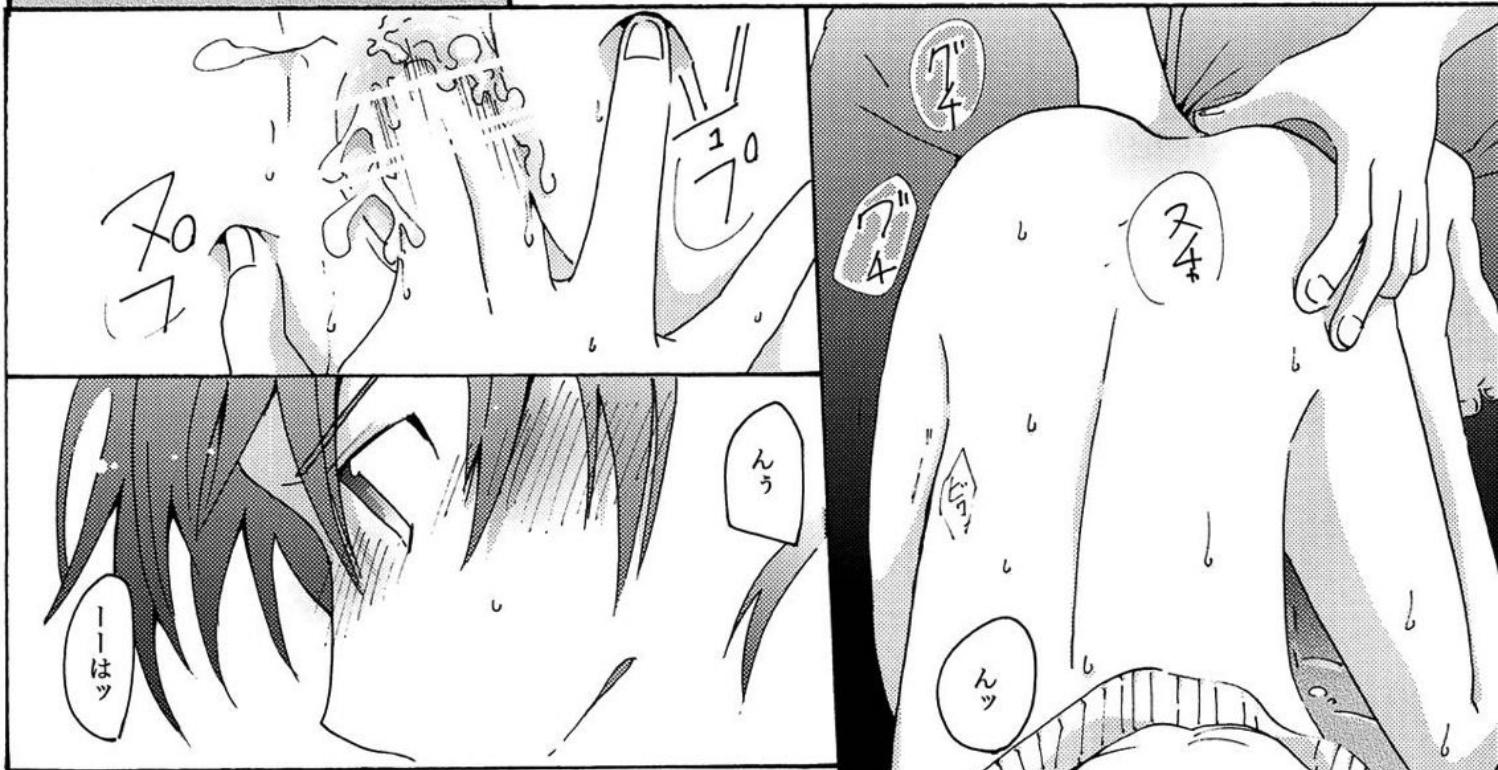


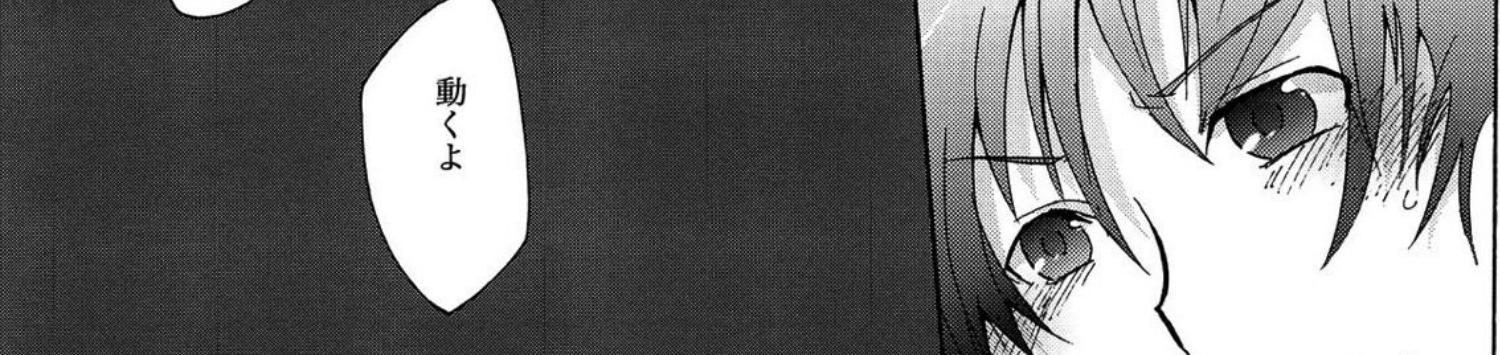
びいきゅん。





おたといちゃん…







ぐす

グ

あ

いやっ

木

グ

ぐす

いたあ

いッやあ

びいさゆん







やああ

ツツ

——お
おにいちゃん……

はあ

は
あ

あ

昨日、無理
させ過ぎたかな？

ヒロ

声、嗄れちゃつたね

ん、セミ……うるさい……い

モヤモヤ

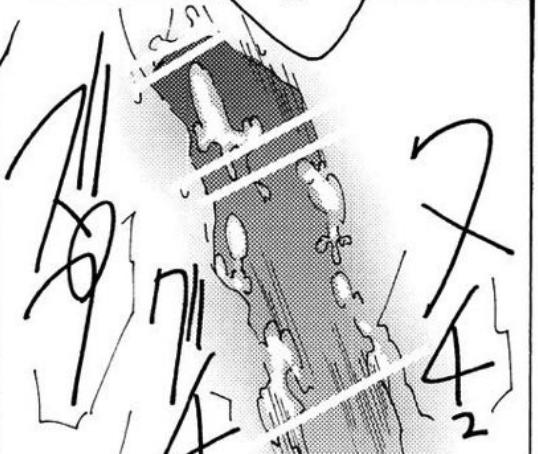
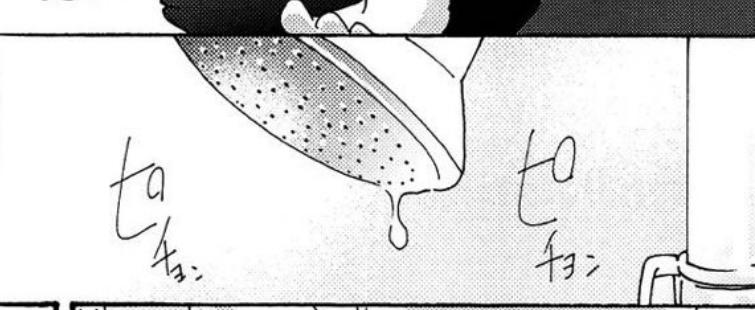
——お兄ちゃん

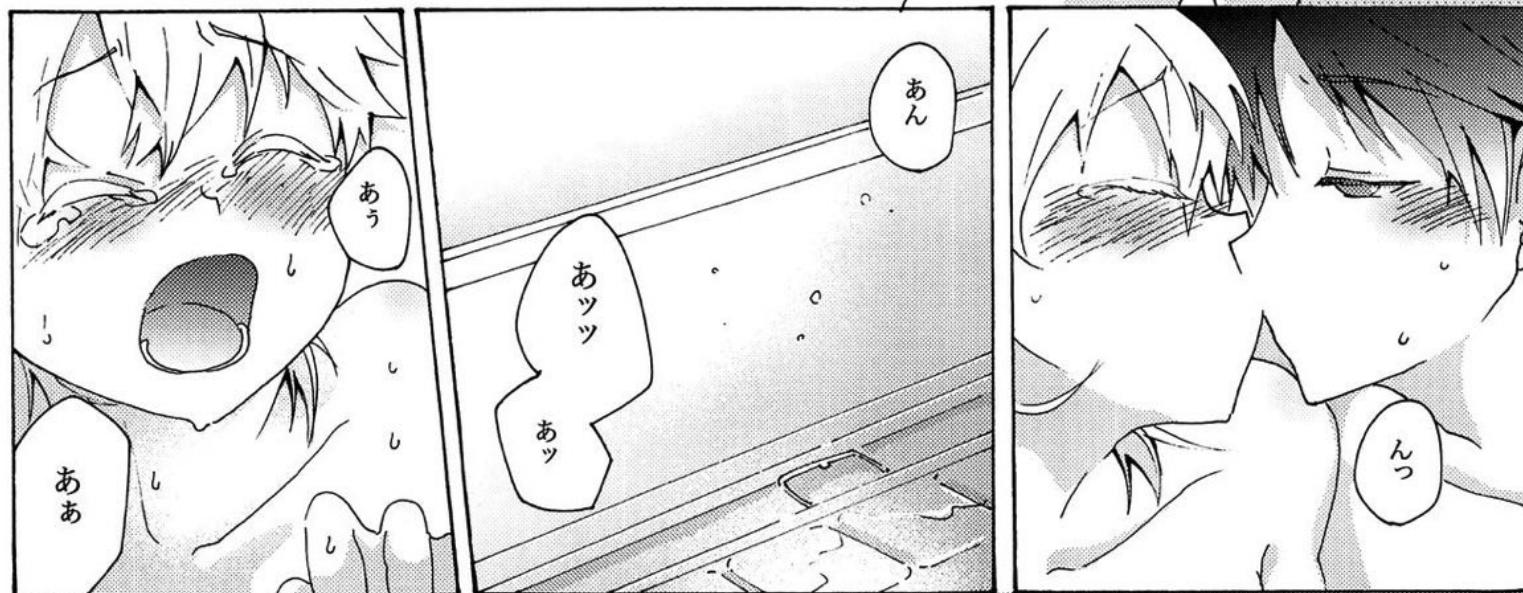
つは

ん

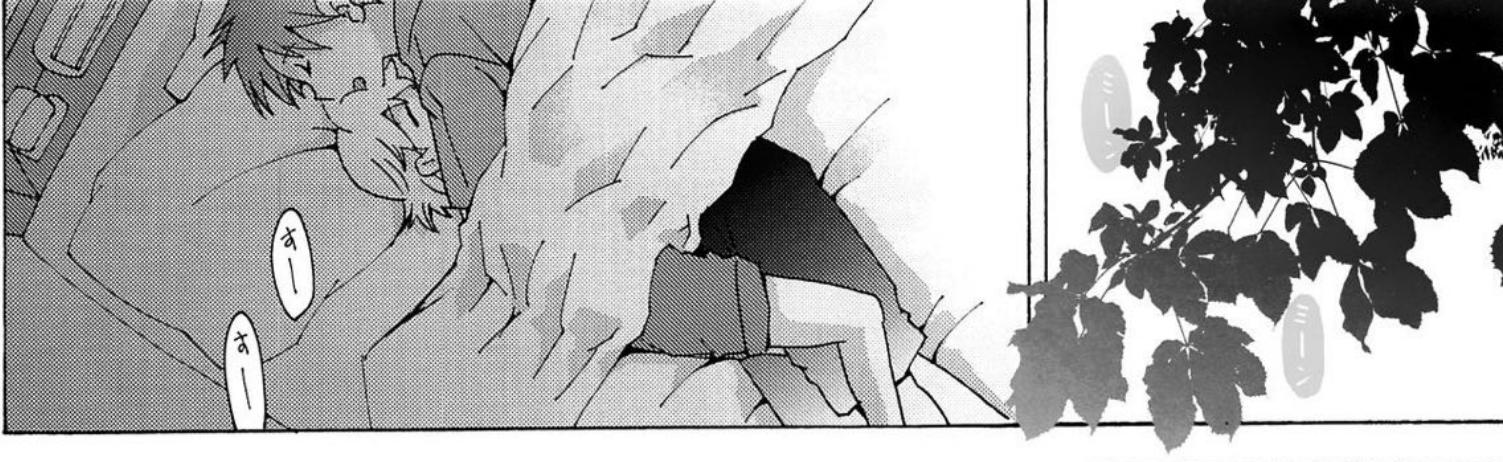
おはよう
レン

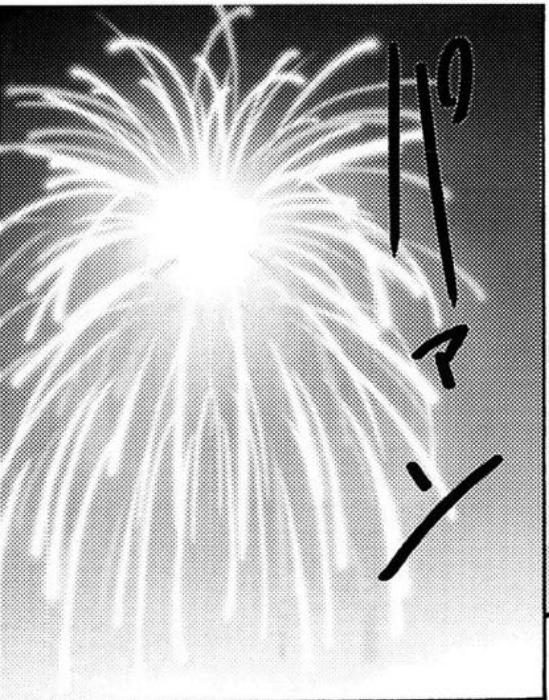
びいざわん。

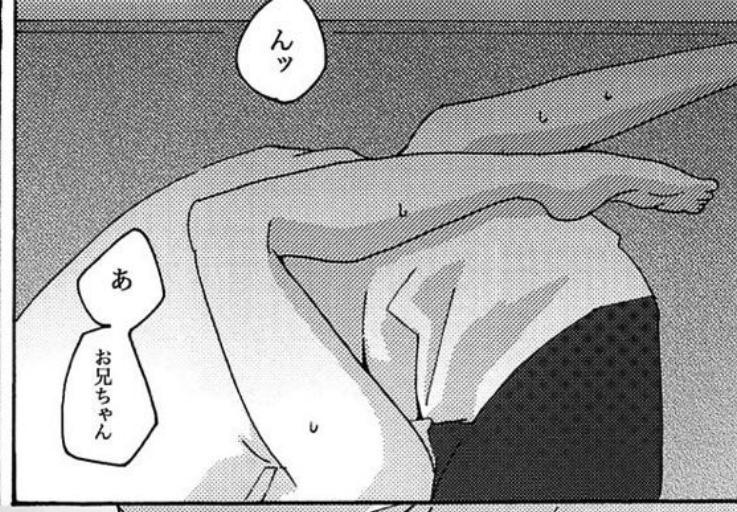
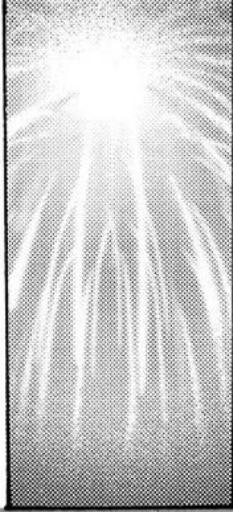












ずっとずっと前から
好きだったよ

お兄ちゃん
すき……



大好きつ

次の日一

あれ?



蝉の声がしないなあ



トニ

昨日まであんなに煩かったのに

トニ



びいきゅん。



やだあレンつたら
お兄ちゃんんだなんてどうしたの?
小学生の頃みたい

まだ寝ぼけてる？顔、洗つておいで

なんでーーー？

なんで父さんと母さんがいるの？
なんで二人つきりじゃないの？

どうして抱きしめてくれないの？
キスしてくれないの？

は

レン！？

ちょっと

レン？

レン

びいきん。

なんで忘れてたー?

ずっと一人でなんていられるわけないのにー
そんなことできっこないのに……

じゃあ、なんで兄さんは俺を受け入れたの?
驚かなかつたの?——抱いたの?

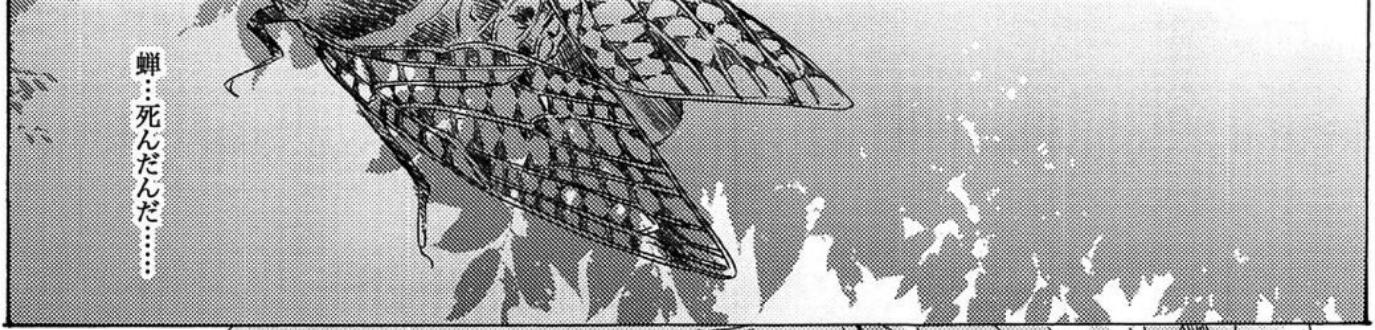
はつ
はつ
気付いてた?
同じ家に住んでたから、家族だから…
俺が隠している気持ちに気付いてたー?

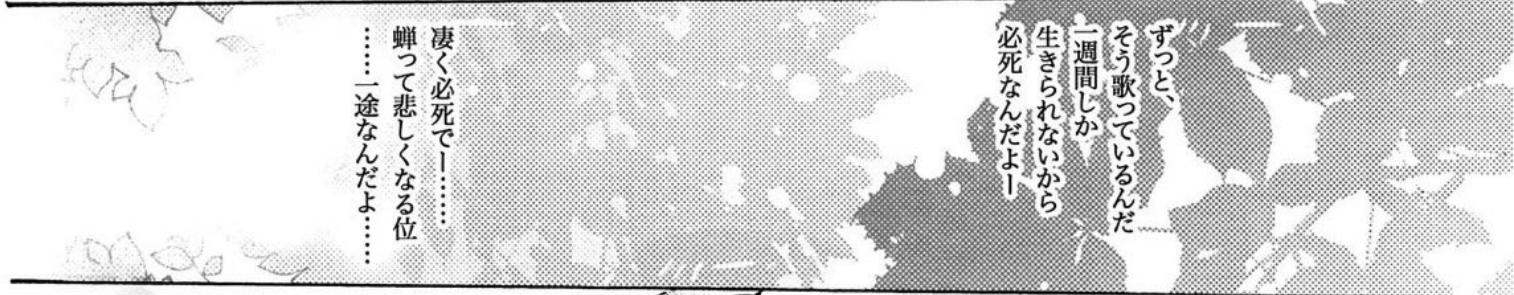
わからんない……
なんで、一週間で終わるって分かつてて
あんなこと…したんだよ……
なんでー?

ホタル
ホタル
なんでー?ぐちやぐちやでなんもわからないよ
わからんないよ

ううん、
……わからん

でいきゅん





ぐちやぐちやの頭で

1つだけわかつたこと……

俺の恋は蟬だった

大好きって鳴くだけ鳴いて——

空を飛んで叶った氣でいて——

1週間で死んだんだ……



私たちがいない間に何があつたの？

ーいや、特に……
とにかく追いかけてくるよ

ああ、頼んだぞ

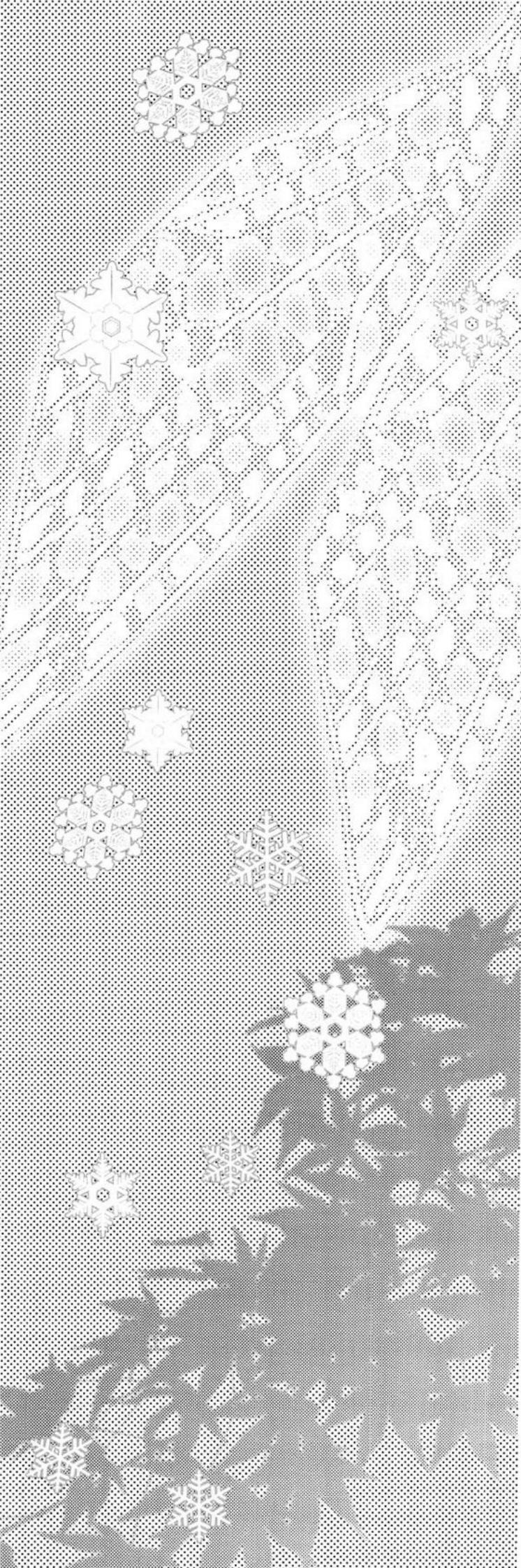


嫌に成る程、綺麗な空だな…

この同じ空の下にいるから

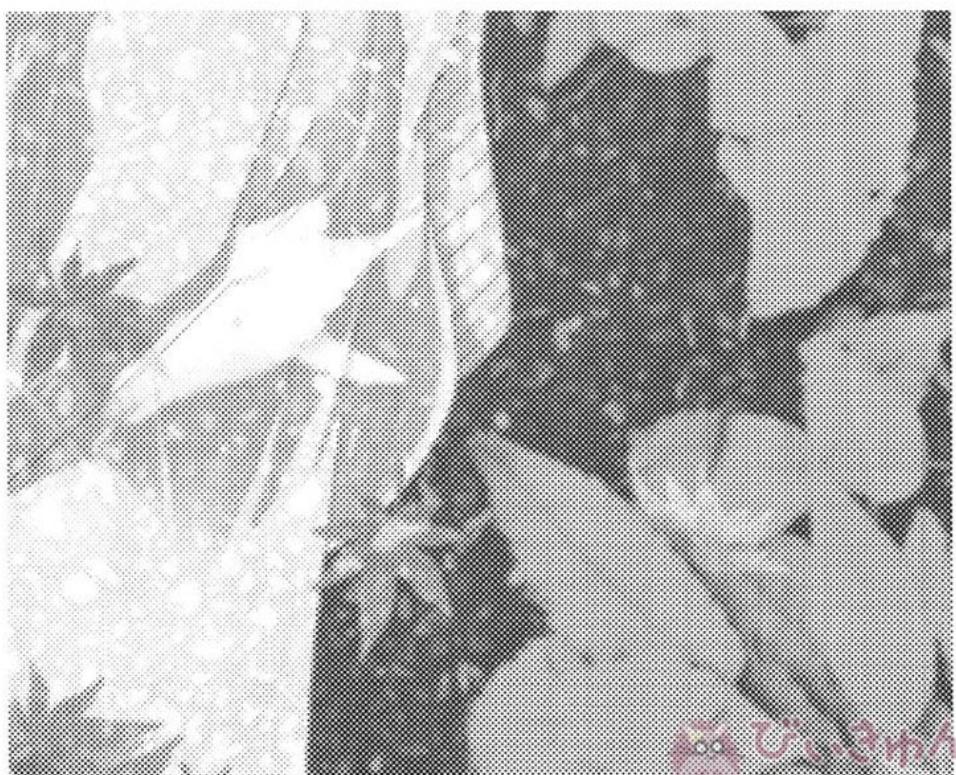
三人で同じ空を見上げているから……

それだけじや、駄目だったのかな…

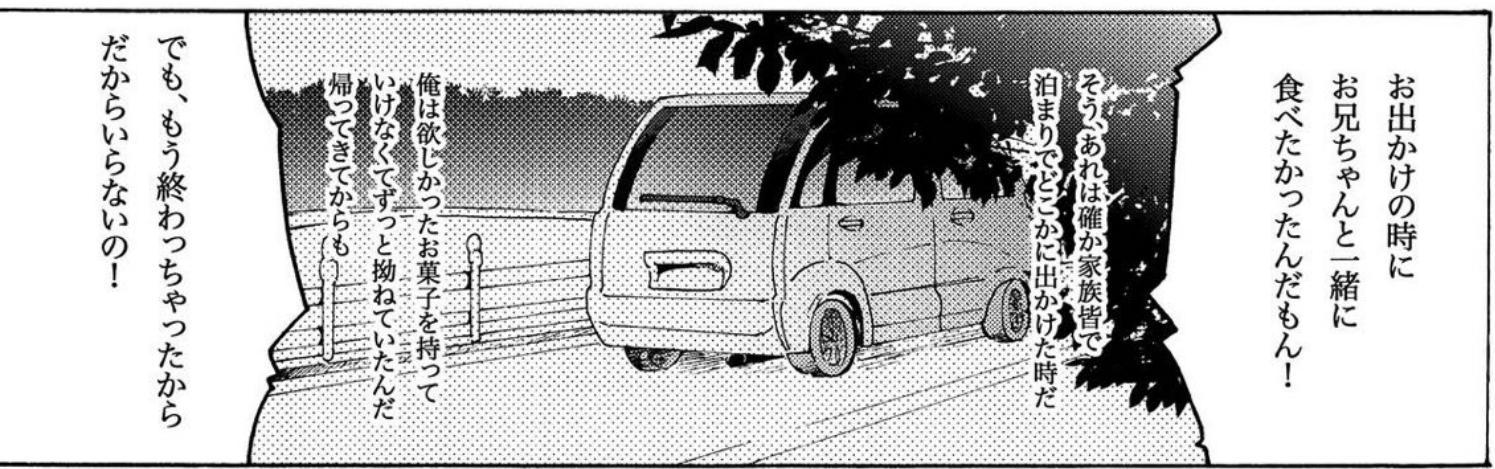




「アキモミジ」……2010/12/31発行



ひみつ

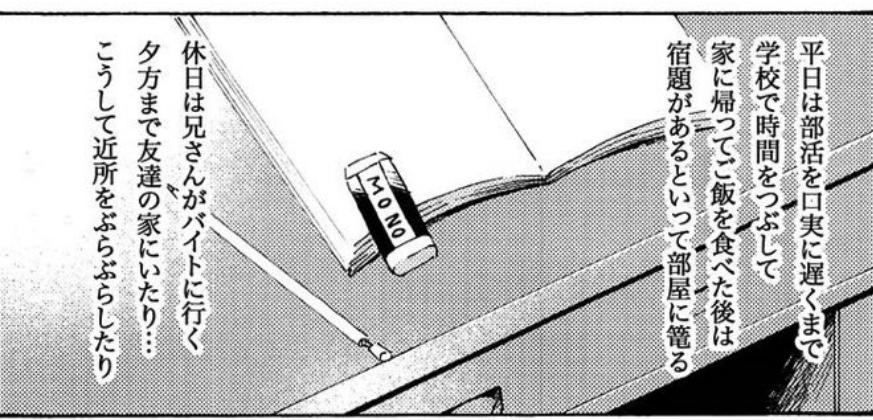


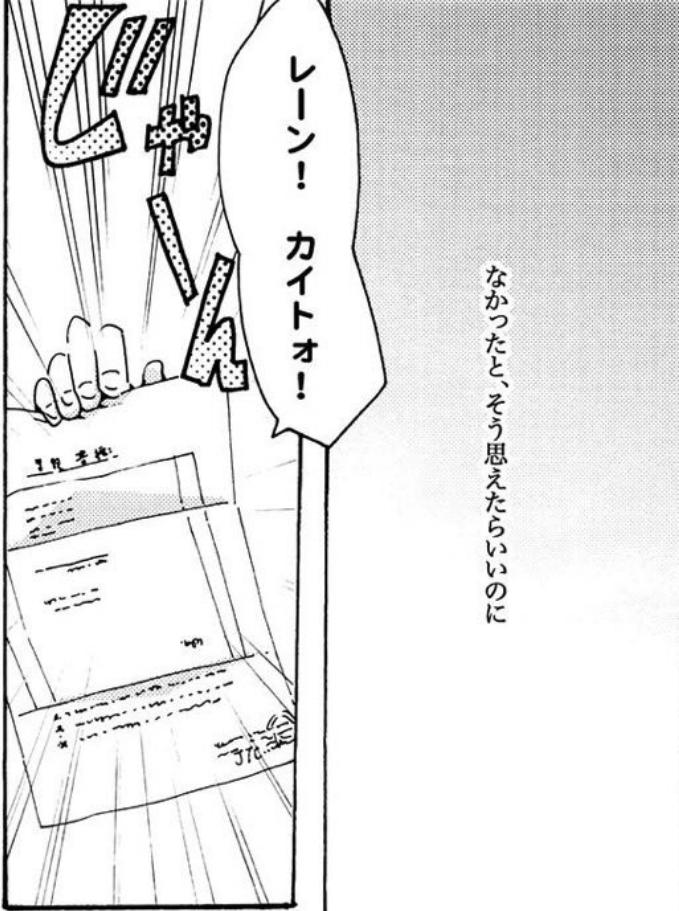
夏に死んだセミは土に埋まつて

秋になれば土は落葉に埋め尽くされる

今はもうそれがどこにあるのか皆見当もつかない







よーし!
じゃあ行つてきなさーい!

ひびきゅん。

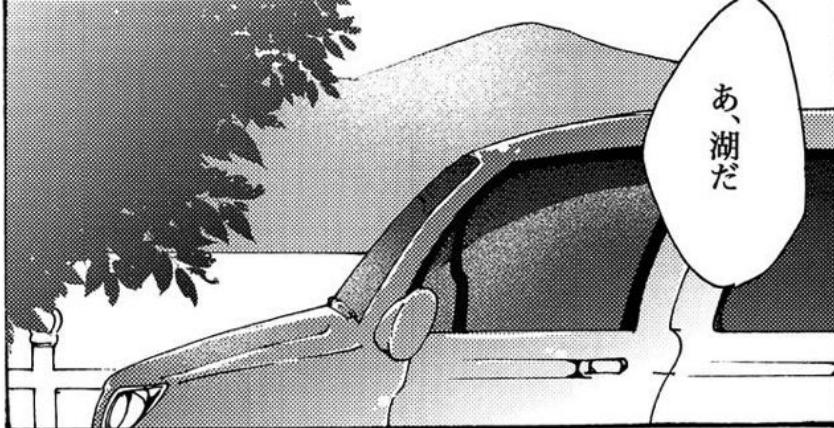


びいきゅん。

兄さんとまともに話せない
目も合わせられない……

あの日から一
ずっとこうだ



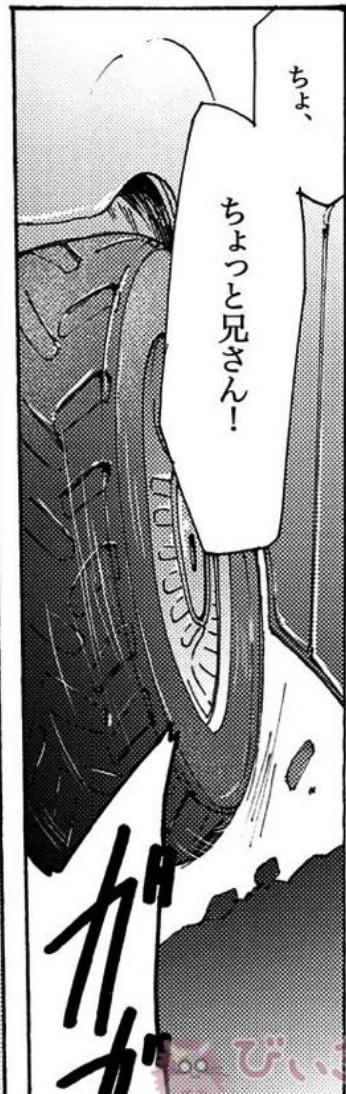
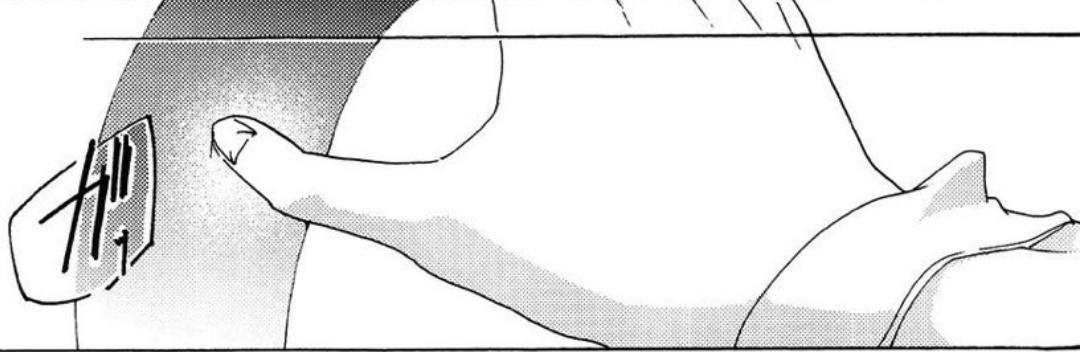


レン…





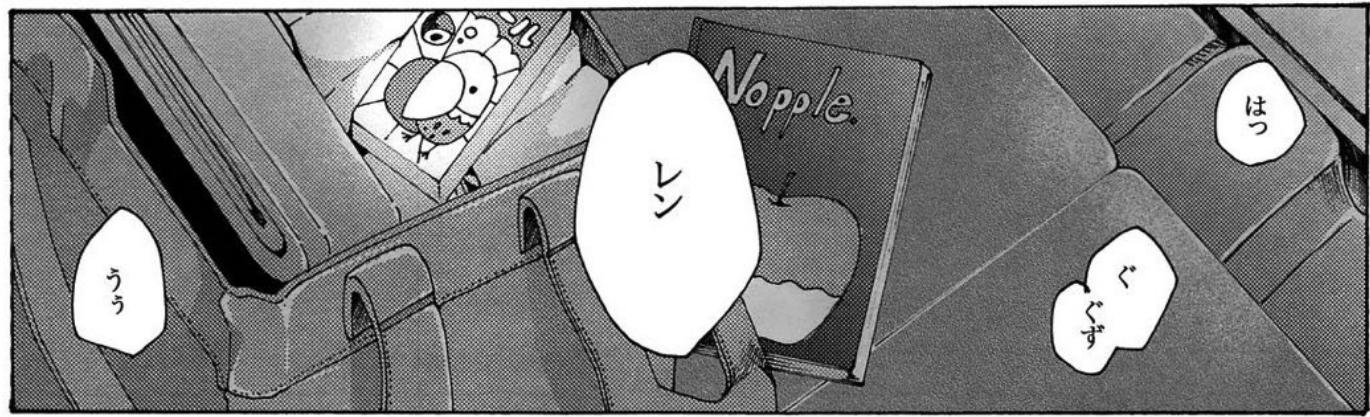
なんで、俺、……一瞬、動かなかつた…?













びいきゅん。

僕を避けるのをやめてくれたら
落ち着いたら…だから

ずっとと言おうと思つてたんだ

レン、落ち着いて

絶対嘘だ！



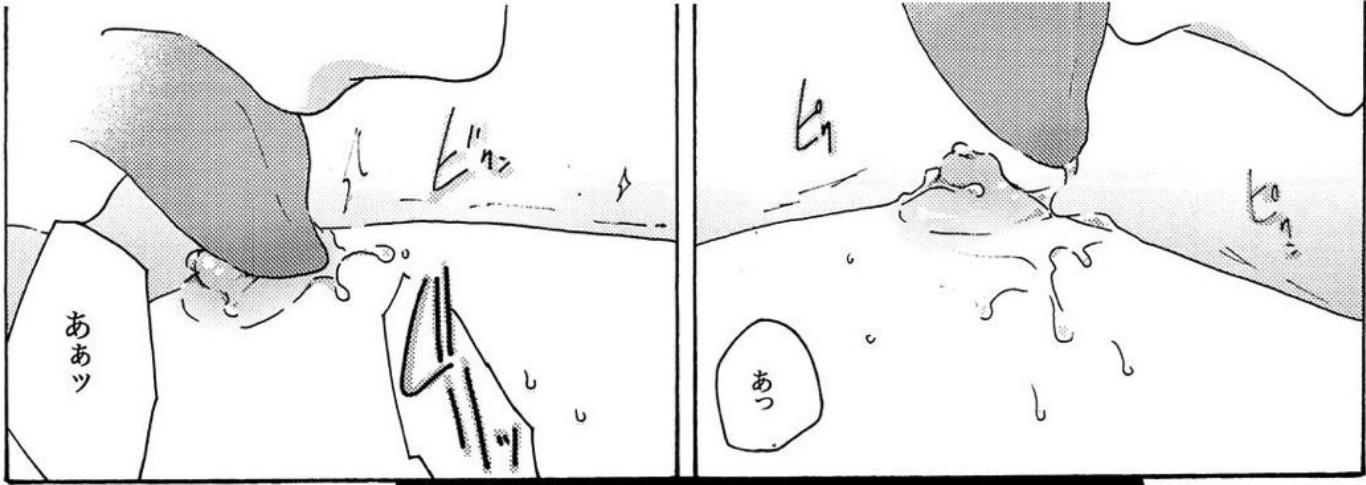
嫌がつて
いるわりには
ちゃんと感じてるんだね

んっ
んう

やあツー

あツ

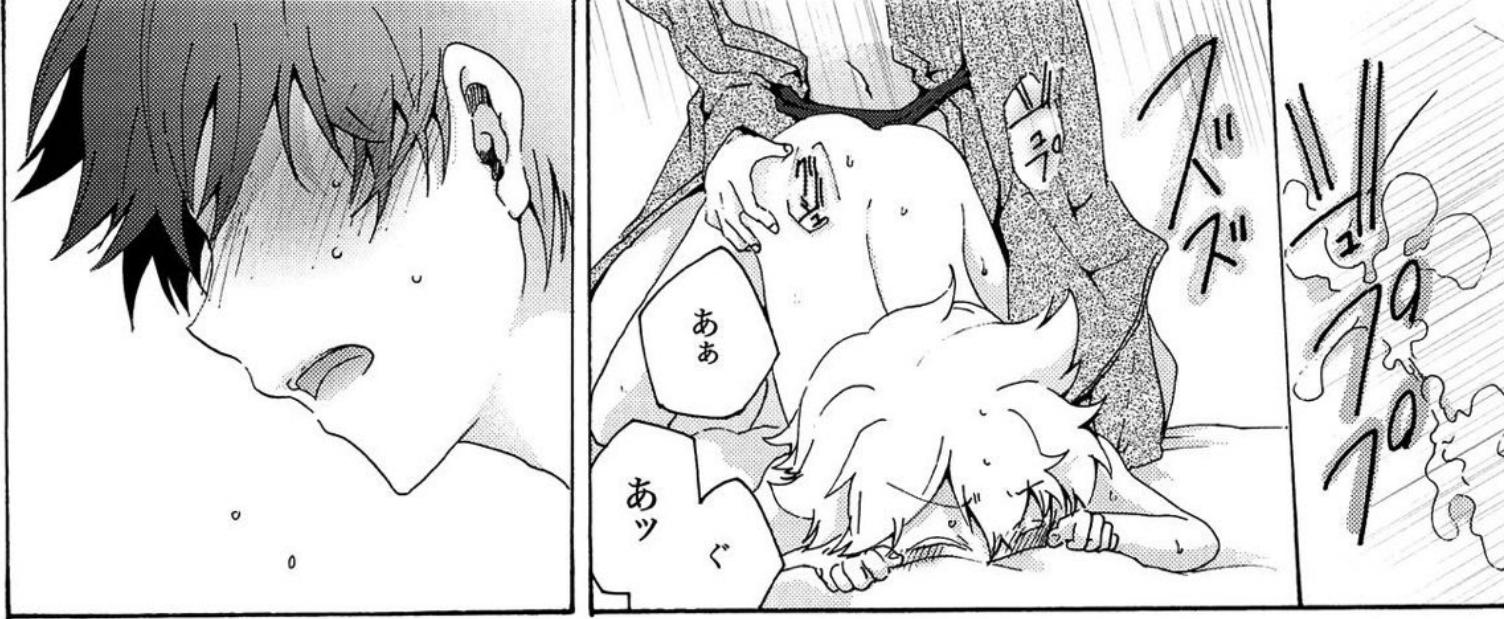
びいさゆん。







ひらがな



聞こえない――――
俺には何も聞こえてないんだ――――

好きだよー







その日、兄さんはそのまま部屋に戻つていったー



好きなんだー今でも大好きなんだー……
すごく大好きで……



誰にもいえない恋はすぐ終わるんだ……

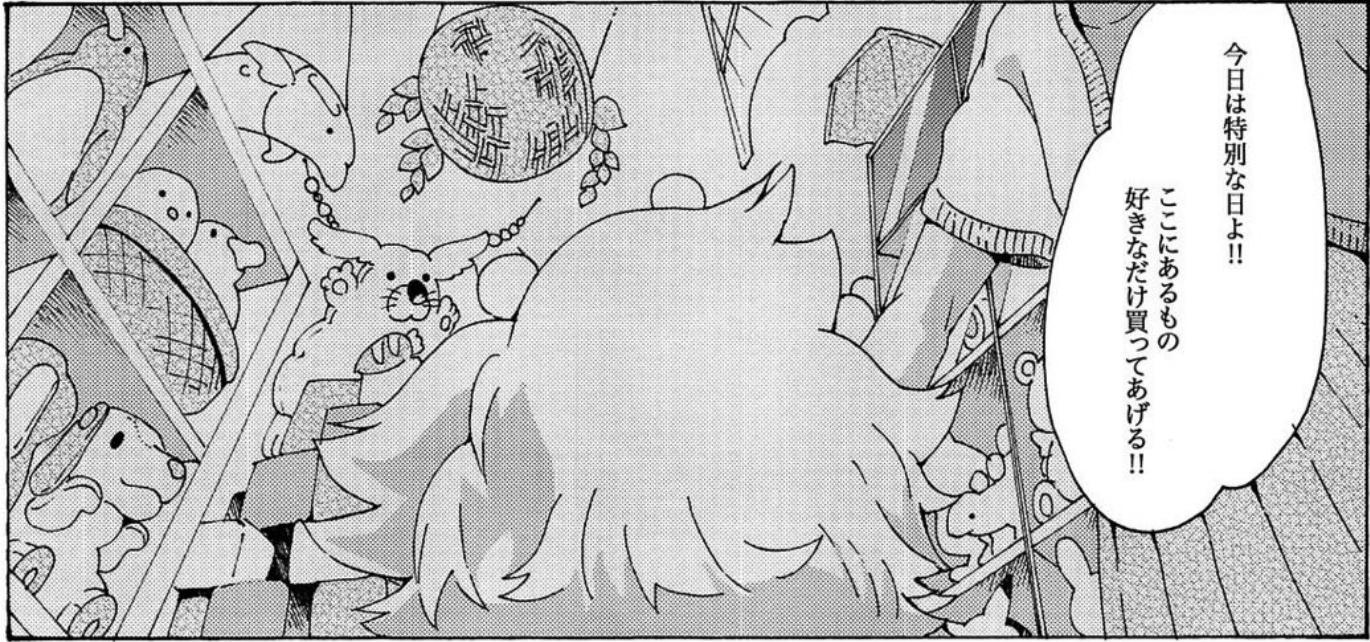
だからーなんも聞こえない……

でも、好きだから拒めない
拒むどころか……むしろ……

でも、もう辛い思いはしたくない
夜、どんなに優しくしてくれても
あの日の朝みたいにまた突き放されるんでしょう？



子供の頃——
俺が凄く小さくて
兄さんもまだ小学生だった
あの日……



そんなに買ってもらつたって
一人じや持ちきれないのにー……
一人で遊びきれないのにー……

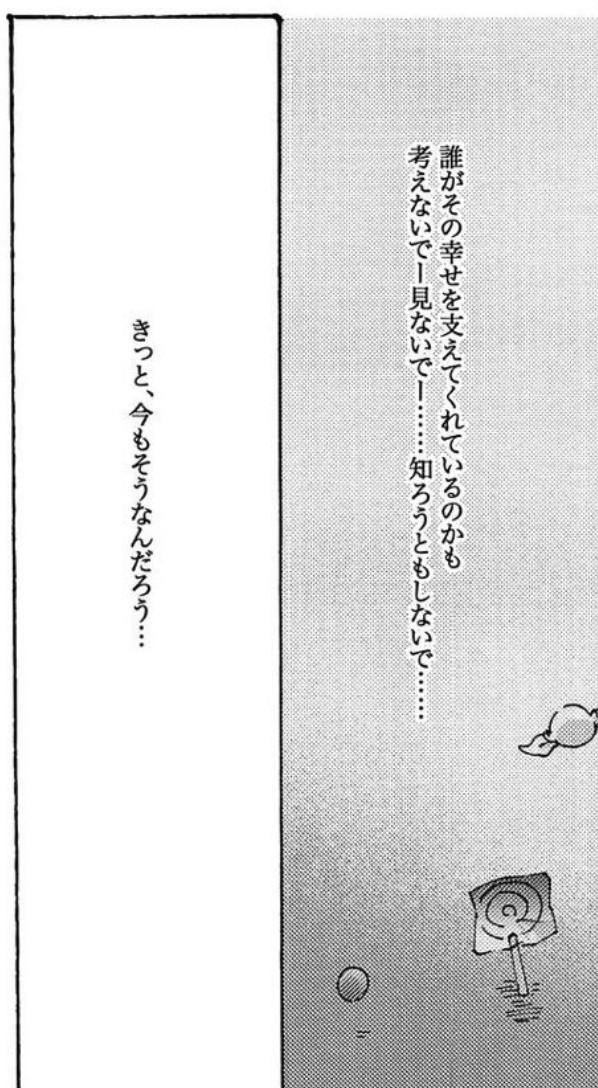




持ちぎれない玩具は誰が持つてくれていたんだろう?



俺はお気に入りのクマだけ抱いて
上機嫌で……



誰がその幸せを支えてくれているのかも
考えないで一見ないで……知ろうともしないで……

きつと、今もそうなんだろう…



ポケットの飴を零しながらはしゃぎまわつて
俺は一人で幸せだった





後は終わるまで耳を塞いでおけばいいんだ

これがずっと続けばいいのにー俺はそんな最低なことを考えている

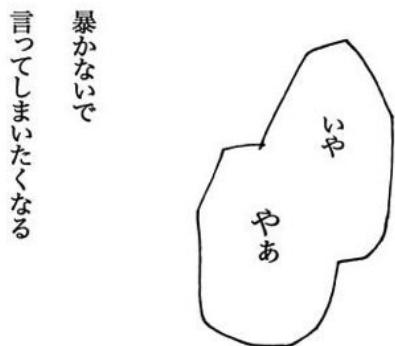
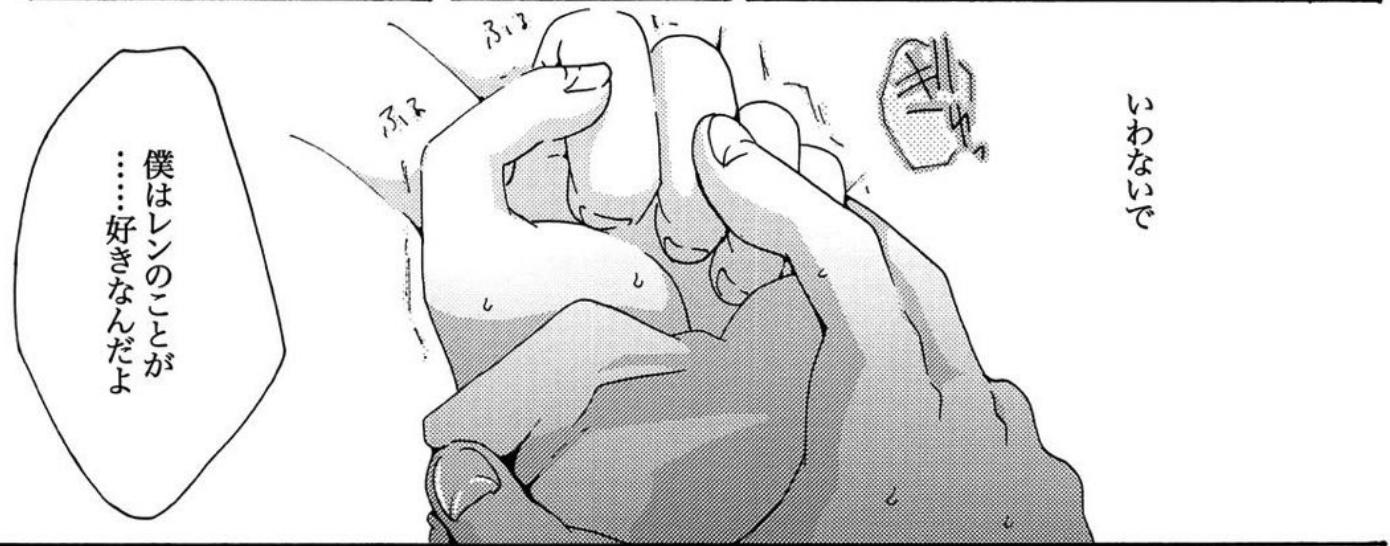


そ、こ、ッ…やだあ！



好きだよ





言つてしまいたくなる
暴かないで

俺の弱いところを
全部、責めないで

——いやツ——やだやだやだあ!!



おねがいだから…やめてよ
この気持ちは絶対に言いたくないんだ



たすけてツツ



助けてッ

お兄ちゃんッ!!

。。びいきゅん。



僕の話を、想いを聞いてくれない
謝る事すら許してくれない……

そしてー
拒絶をしないどころか
いつも週末、この部屋で
僕を待っているーー

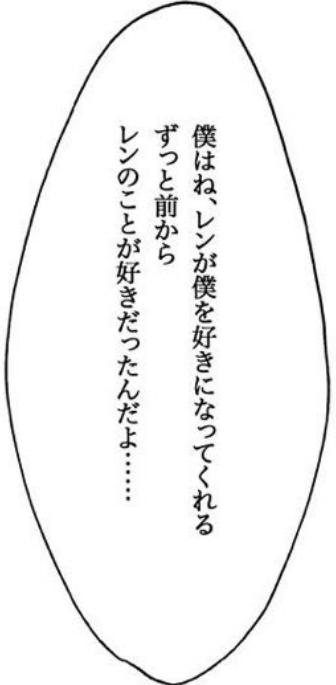
なら、もう……

僕が出て行くしかないね……



さよなら

レン……



僕はね、レンが僕を好きになってくれる
ずっと前から
レンのことが好きだったんだよ……



僕は君が好きだからー君から離れられない
この状況に甘んじてしまう……
だったら、僕が君の前からいなくなるしか方法はないよね……

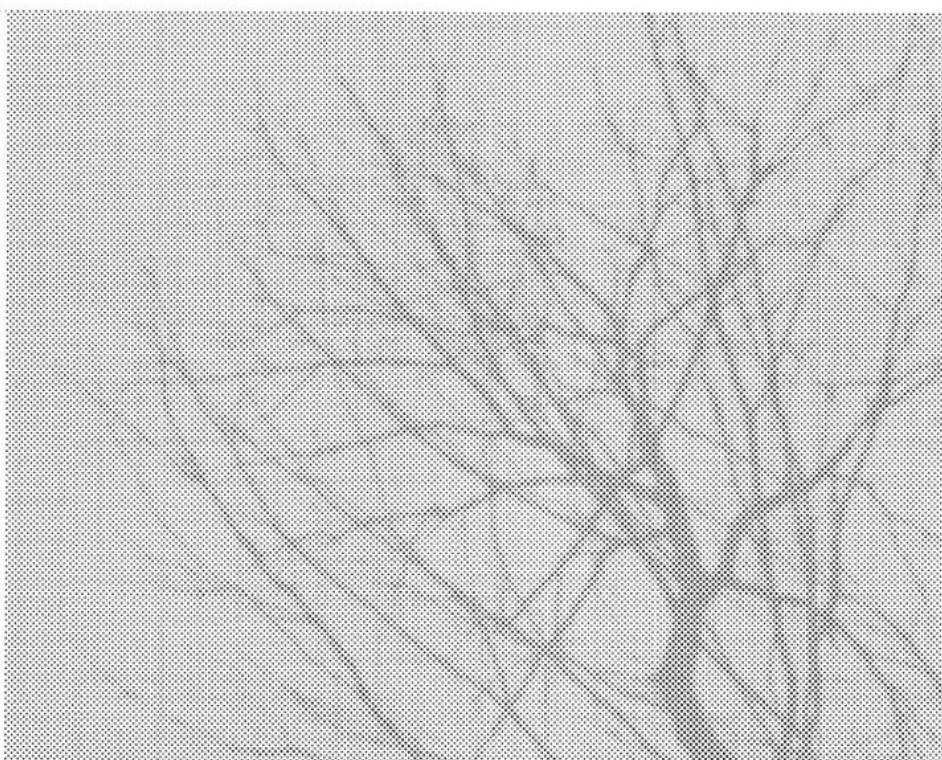




VOCALOID FAN BOOK No.08 KAITO+Len Kagamine Thompson:GAZERU

R-18

「フュノハナ」……2011/03/20発行



大丈夫だよレン

いつでも僕が守つてあげるから

その言葉通り
兄さんはどんな時も俺の側にいてくれて
一色んなものから
一色なんことから守つてくれた

いつも……



それは兄さんの口癖だつた……

いつも……



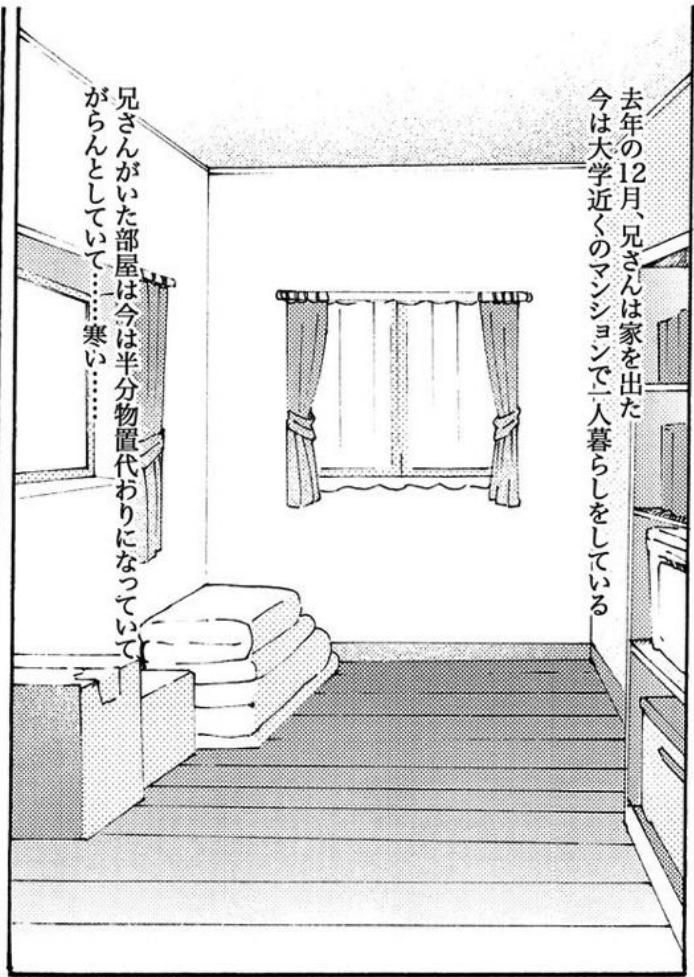
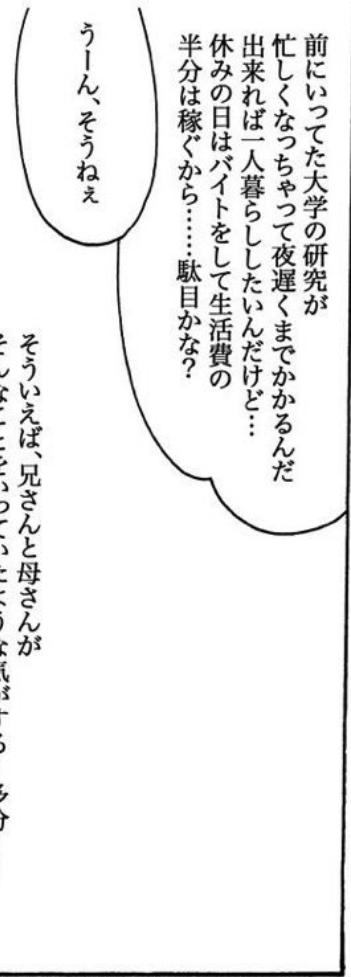


そう、俺にとつて兄さんは……
ー世界で一番大好きな俺だけの兄さんだった…





去年の12月、兄さんは家を出た
今は大学近くのマンションで人暮らしをしている



そういえば今日はいつなんだろう?

1

そういえば12月の俺の誕生日は
兄さんは大学が忙しいからって
帰つて来られなかつたんだつけ

宅急便でーす！

でも、その日に…

これ、
カイトから届いたわよ

誕生日プレゼントでしょ？
ちゃんと電話で
お礼いいなさいよ



そ、うだ、アレ……ど、こにじまつたっけ？



もう！ アンタねえ
大学が楽しいのはわかるけど大晦日も
帰つて来られないってどういうこと？
お正月はちゃんと帰つてきなさい！
旅行は一日短くしなさいって！

あれ？ でも正月は？
年末年始は流石に帰つてくるんじや……？

だって見たくなかつたんだ
お礼の電話なんでしたくない
一でも捨てるなんてできなくて…
どこに隠したのかな？

もう、じゃあ、2日に
お爺ちゃん家で
待ち合わせよ！ わかつた





しかし、少しだらしなさ過ぎだな
クリスマスはいいとして弟の誕生日くらい…
しかも大晦日もだろう?
いくら大学の友人と約束だからって…





昔からバレンタインの時はチョコいっぱいもつて帰ってきてたし
きっと告白とかも…されてたんだろうし……





どうして気付かなかつたんだろう
普通のことなのに
当たり前のことなのに
それがショックで風邪をひいてーーー
馬鹿だーーー俺

ほら



だつて俺は兄さんの気持ちを無視して
何も聞かないで、卑怯で
きつと愛想つかされてるよ……

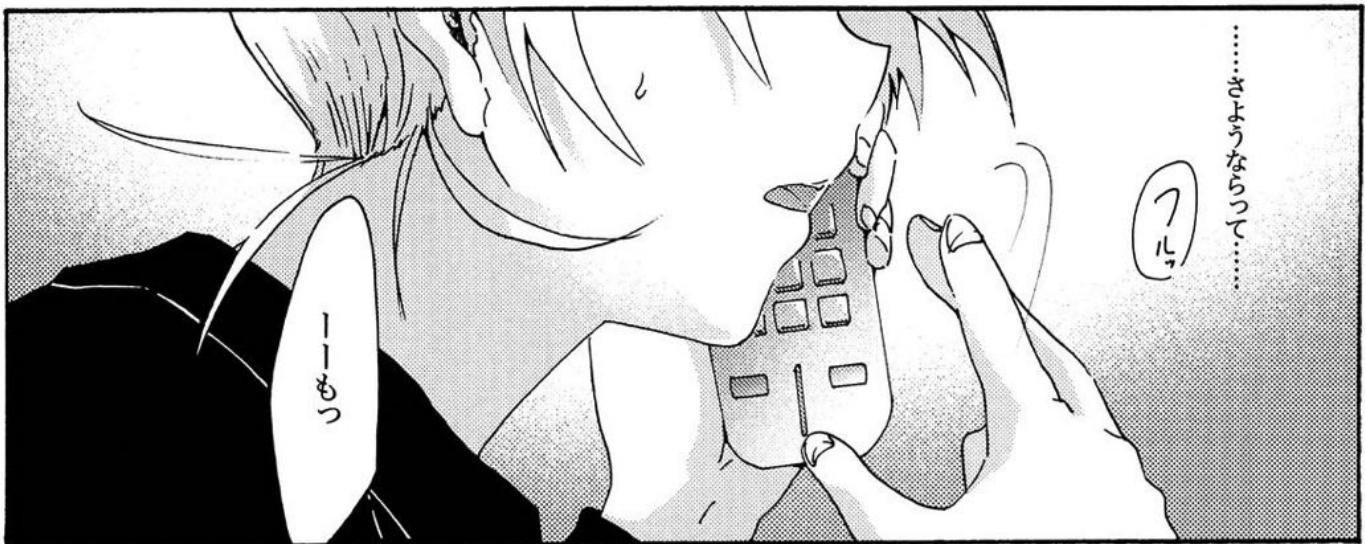
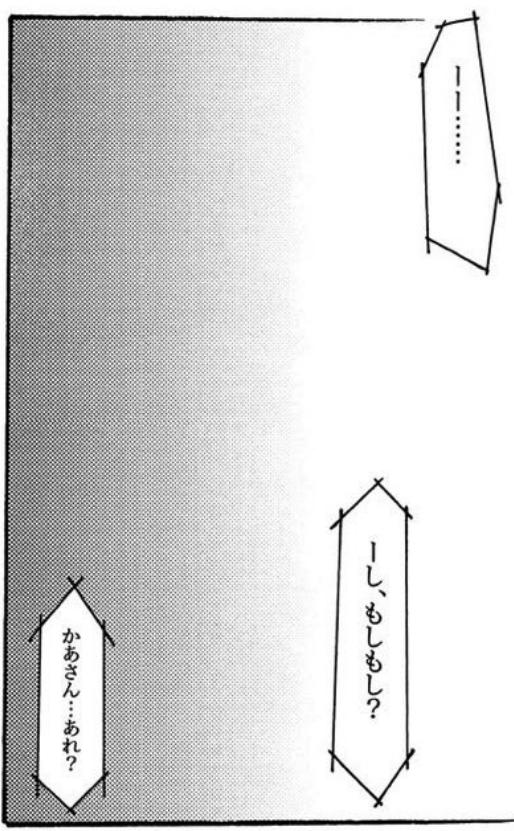


もう2月だもんな。
でも……別にいらんだ……
これが当たり前になるんだから慣れなきや



兄さんの誕生日祝いする日
アンタが話して調整しなさい

ちよ、何?!



レン?



ごめんね

大好きな兄さんの声だ

兄さんの声だ……

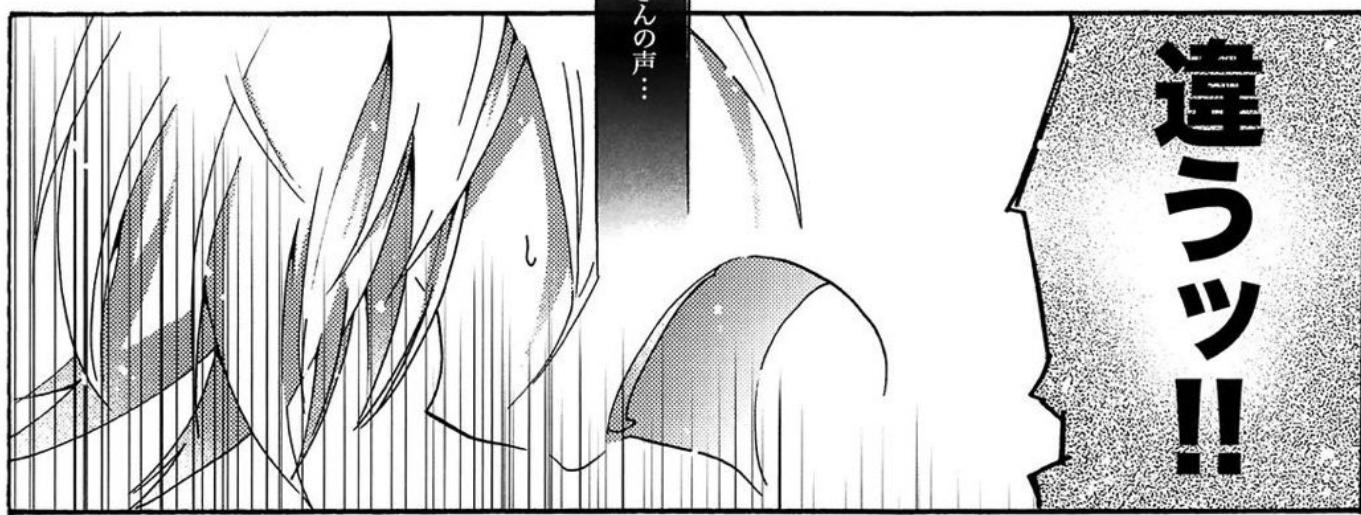
ああ、そつか…
レンの声…久しぶりに聞いた…嬉しいなあ
風邪治つた?今は元気?

うん

あーー兄さんの声だ……

レンなの?

ごめんね、レン



会いたいよお

兄さんに
会いたい…

そんの……絶対に嫌だーッ

あ

そんのーー

嫌だよそんなのッ!

兄さんが俺のこと
もう嫌いでも一ツ会いたいよお



このまま、もうずっと
離れ離れになるなんて
ーそんなの嫌だ!!



ーわかった！
じゃあ、今晚そつちに行くよ

ヤダつそんなに
待てないよお
今、会いたいっ!!



オレが兄さんに
会いに行くから

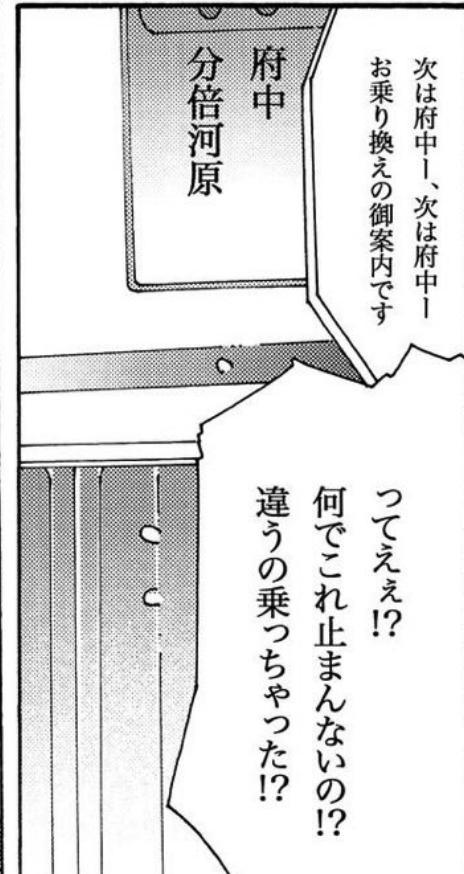
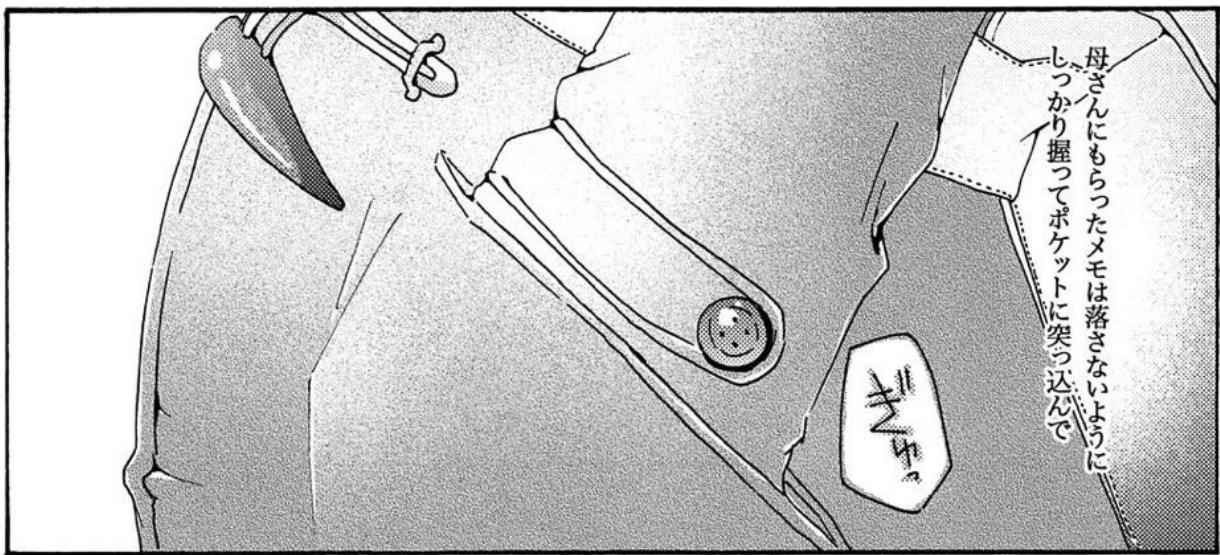
エー

教えてっ!!

かあさんツ!!
兄さんの住所ツ!

ハタハタ

ひでこくわん。



ちゃんと電車くるかなあー…

電車は15分後、当たり前のようにやつてきた



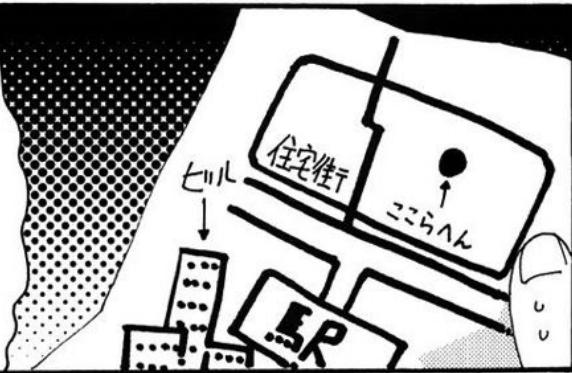
降り口を間違えて

乗り換える駅を間違えて
違う路線の改札に入つて
出たら入場料をとられてー

反対方向に乗つて戻つてー

そんなことをしていたら

母さん：
これ教える気ないだろ…
道どうなつてんの？



着いた…



目的の駅に着いたのは2時間後だつた



びいきゅん

ああ、ここだね
ここねー小道が沢山あつて
分かりにくいんだ





やり直せるのかな



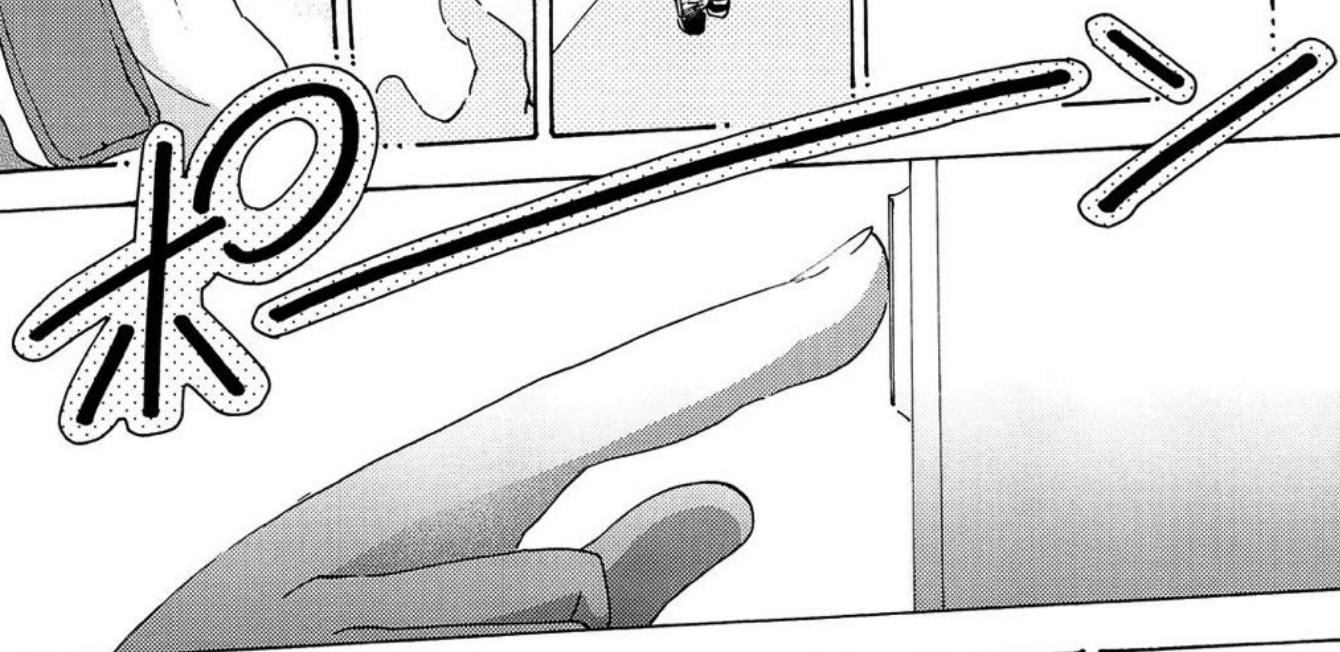
俺にもーー……できるかな



兄さん会つてくれるかな
さつきの電話、一方的に切つたから……
怒つてるかな



えつと、501だから……
5階だよね？





兄さんっ!!!







「彼女でしょ」



違うよ…

レンが思つているような
ことはないから

恋人はいないよ…
ほら、玄関だと寒いだろう?
中でちゃんと話そう
上着脱いで…

ーう、うん…

そんな薄着で来て
寒かつただろう?

僕たちは兄弟なんだ…

トバ…

あのね、レン

……レン
ちゃんと僕の目をみて
最後まで話を聞いてくれる?

ーうん

兄弟で男同士で
恋愛することは
普通じやないんだよ

父さんや母さんには
当分一もしかしたら
一生、内緒にしなければ
いけないかもしれない

僕やレンの友人だつて
理解してくれる人は
きつと…少ないよ

それはとつても辛いことだー
そしてね……

僕は、もうレンの“兄さん”じやいられない

守るだけの兄さんじや
いられないんだ

レンを前にすると
ずるいことだつて
酷いことだつて
してしまうー……

好きな人を自分のものに
できるならなんでもするんだ
僕はいい兄さんなんて出来ない
…………



ずっと大事にしてきたんだよ
自分なりに親の代わりに、つて
思った位の弟に一僕は……

あんなことをしたしー
……したいと思つていたんだ
前から……

ありえないことなんだ
こんなーこと……
そしてこの気持ちはーおそらく
……変わらない……だから

ぎゅ…

押しゃ

え……？

兄さん
何言つてるの？

今なら手放せる



すぐ結論を出すという話じゃないんだ
今日は家に帰つて
冷静になつてからゆっくり考へるんだ
返事は何ヶ月でも何年後でもいいから







俺の気持ちが恋じやないっていうなら!!
俺、もう一生恋なんてしない!!

逃げないでよッ!!

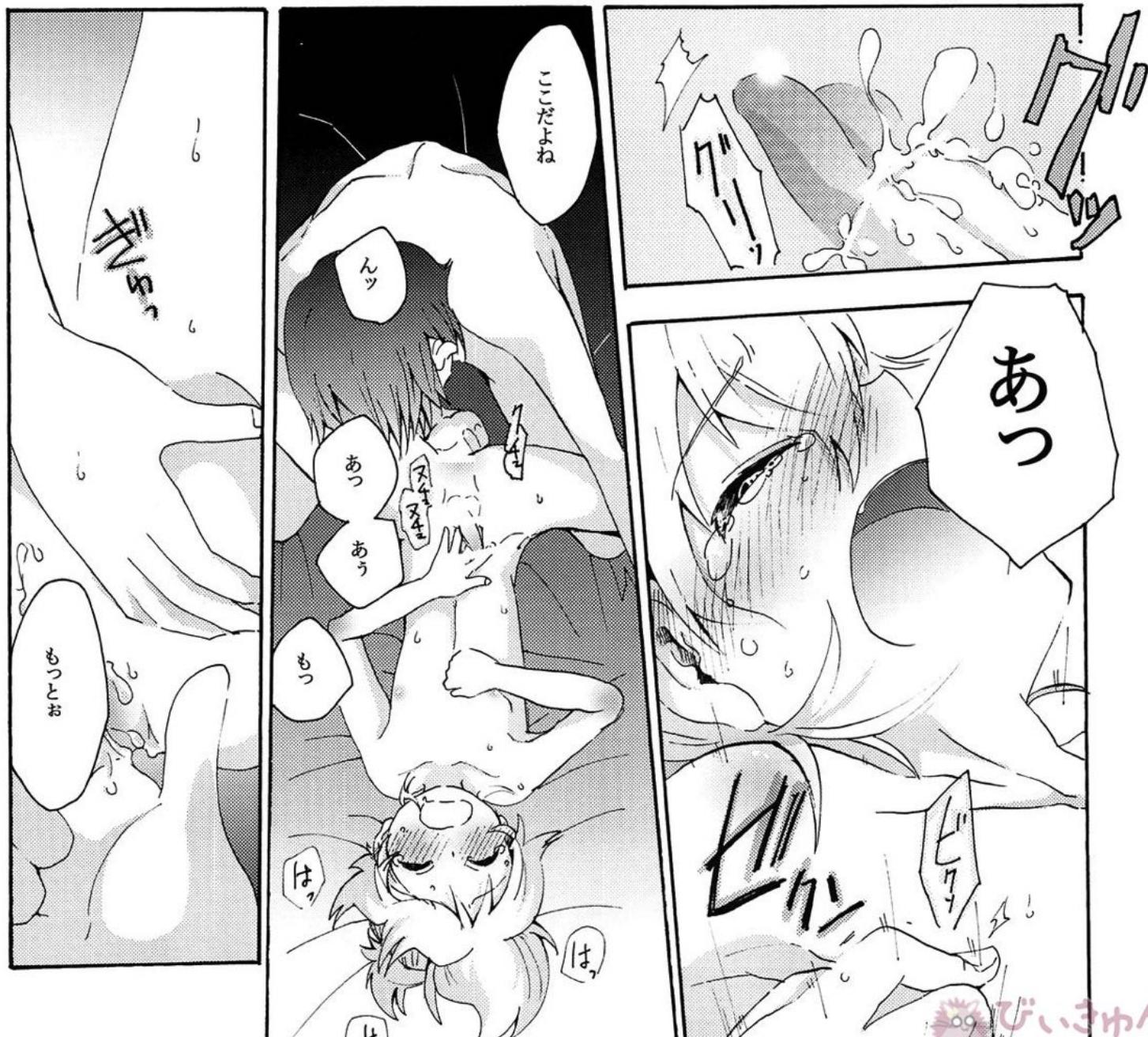
ー・好きな人と一緒にいられない
人生なんて…そんなのいらない

確かに俺は兄さんより
好きな時間も短くて、ガキかもしけない

これ以上苦しいのは嫌なんだ!
だから、兄さんと離れようと思った!

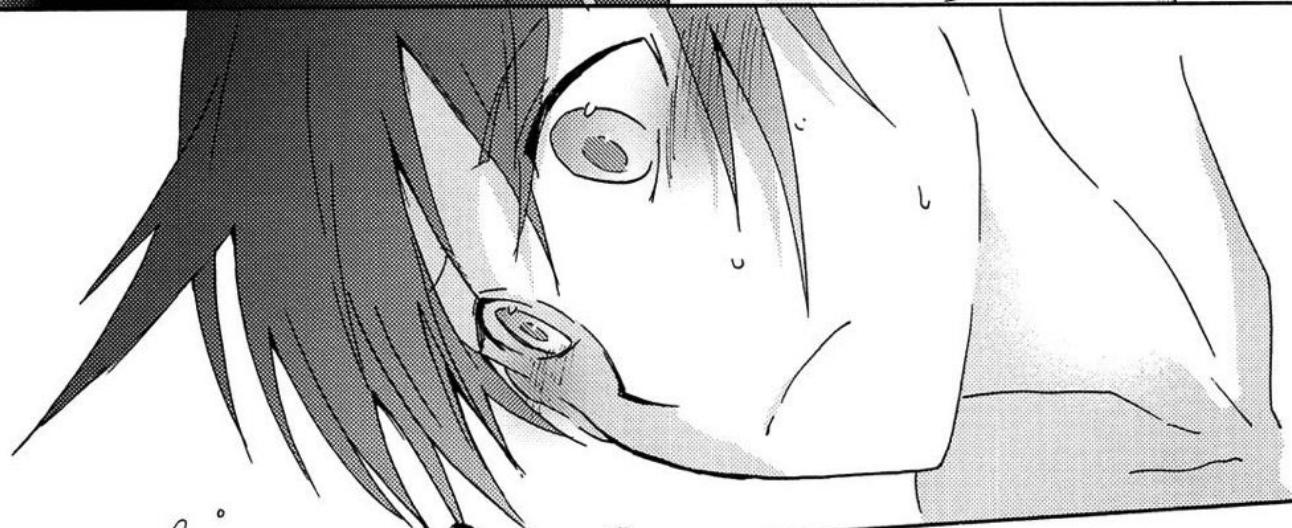
でも声を聞いたら駄目なんだ!
好きで好きで会いたくて!
そんな気持ちが吹きとぶ位大好きで!!







兄さんが……欲しいつ

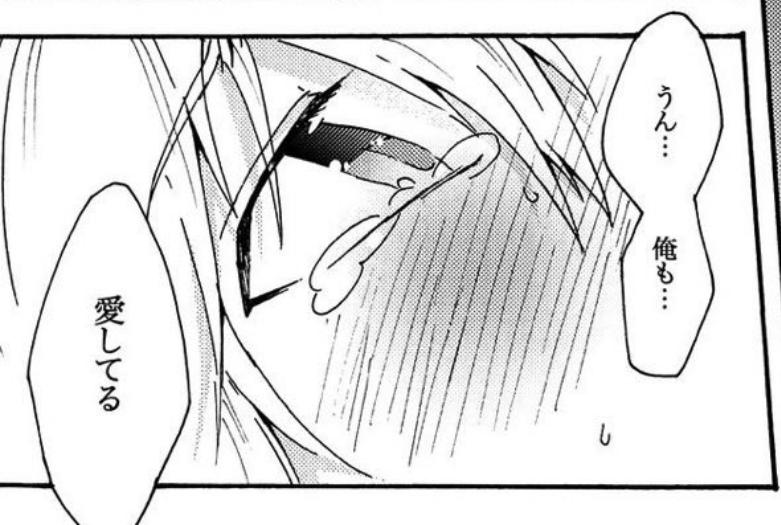


アリヤ

あ

ハハ





カイト

愛して

カイト

え……レン?

だって……もう兄さんだけじゃ……
ないんでしょう?だから……

わやっ

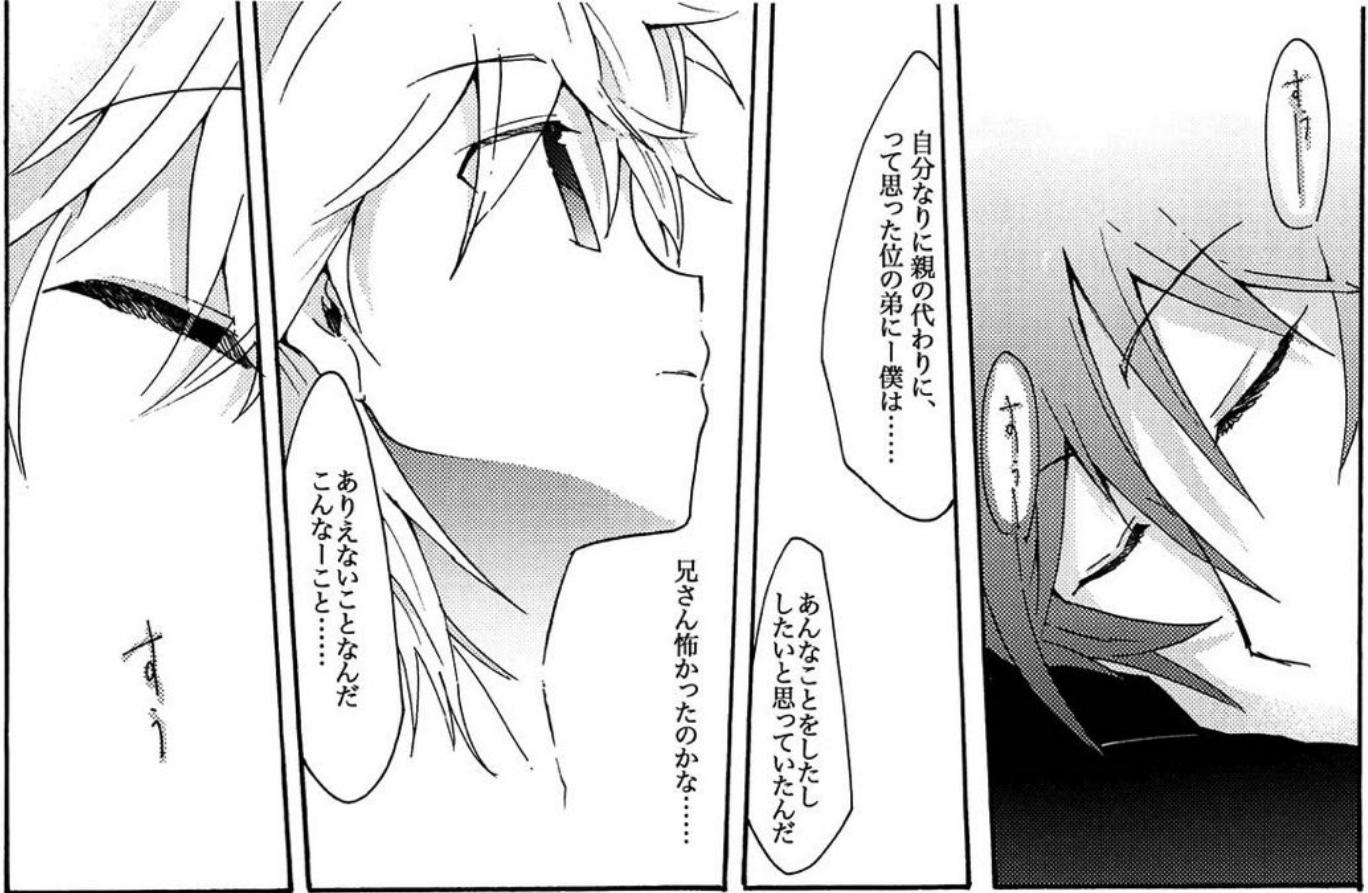


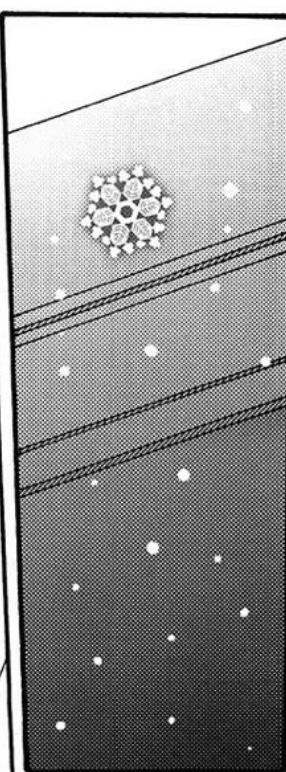
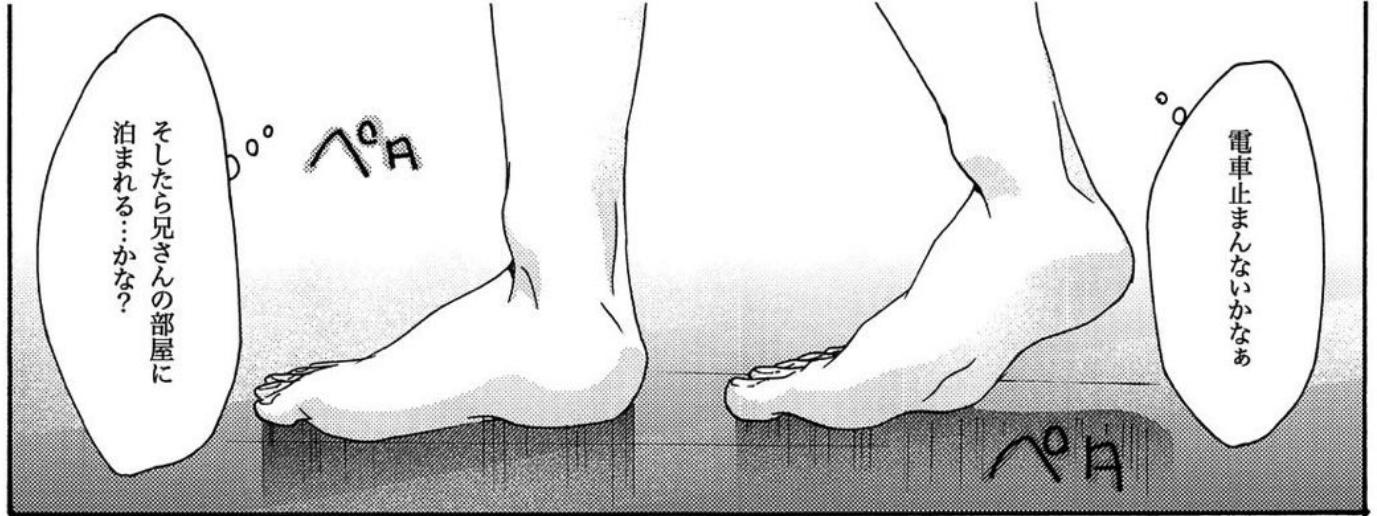


俺は子供で愛してもらうことしか知らなかつた……
そして、それが当たり前だと思つてた

でも恋人はそれじや駄目なんだ
兄さんに愛してもらいたいなら
俺も兄さんを受け止めなきや…駄目なんだ







花みたい……

夏に死んだ蝉も

秋、地面に落ちた紅葉も

この雪の花を吸い込んで

春に芽を出す命になつてみせるから……





はじめまして、またはこんにちは。GAZERUと申します。

この度、2年以上前から発行してきたシリーズものを再録本として出させて頂きました。当初、「ナツノセミ」単体の読み切りとして作ったお話だったのですが、続編希望の感想など頂き、このように200ページをこすお話として完結させることができました。本当にありがとうございます。

普通であれば、下巻の最後に後書きをいれるところですがページ配分の関係で上巻のこの部分になってしましました…orz。

現代もの兄弟パラレル、しかも歌も歌わない、「(ボカロ)兄弟」という単語だけが一人歩きした結果のカイレンだったので最初は読んでもらえるか心配でドキドキしたのを覚えています。また、季節感を全く考えず発行した為、タイトルと発行月の季節が全部ずれているという残念な結果にもなっていました。

色々思い出深いシリーズになりました。下巻も読んで頂けたら嬉しいです。

ここまで読んで頂きありがとうございました！兄弟万歳！



弟…レン
(12月27日生まれ)

兄…カイト
(2月14日生まれ)

物語

13歳(中二)

片思い開始!

12歳(中一)

片思い開始!

13歳(中二) 19歳(大二)

7月上旬 キセツノウタ上巻描き下ろし

8月下旬 ナツノセミ

11月初旬 アキモミジ

12~2月上旬 フユノハナ

14歳(中三) 20歳(大三)

5月中旬 ハルノカゼ

↓
(はなびらコイゴコロ、兄シャツ)
↓

15歳(高一) 21歳(大四)

4~8月 キセツノウタ下巻描き下ろし

17歳(高三) 23歳
(社会人二年目)

キセツノウタ下巻描き下ろし/後半

時系列はだいたいこんな感じです!

→フユノハナと見比べると若干駅が変わっています。

現代が舞台の場合、ぼんやりとキャラがどこに住んでいるか、とか設定しているのですが、この兄弟は日野市(西東京)かなあ~とか。

因に兄さんが一人暮らししている場所は「東中野駅」周辺がモデルです。なので、南平駅→乗り換えで高幡不動→特急に乗ってしまい分倍河原を通り過ぎる。(予定していたのは高幡不動→分倍河原→立川→東中野というルート)モノレールは料金が高いでお母さんが交通費を出してくれなかつたんです。

…と、京王線路線図や乗り換え料金を見ながらそんなどうでもいいことを考えるのが大好きです。

*因にハルノカゼデート場所は池袋です。池袋なら、あの格好も浮かない…はず!

お乗り換えの御案内です
次は府中一、次は府中一



←物語の性質上、登場人物はカイトとレンだけ、と決めてサブキャラに他のボケ口さんを登場させていなかったのですが描き下ろしのエピソードを入れるにあたり、どうしても第三者が必要になり、勇馬(YV2)さんを描かせて頂きました。外見がないキャラとのことで、はね髪トーン頭がいいなあ~、高校で部活動はしていないけど小学生時代から剣道とか習っていそうだなあ~とか。YV2さんの声も大好きです。よ!





VOCALOID FAN BOOK No.18「キセツノウタ上巻」

発行年月日：2012/12/31

本文印刷：金沢印刷 様

発行：とむぽん／GAZERU

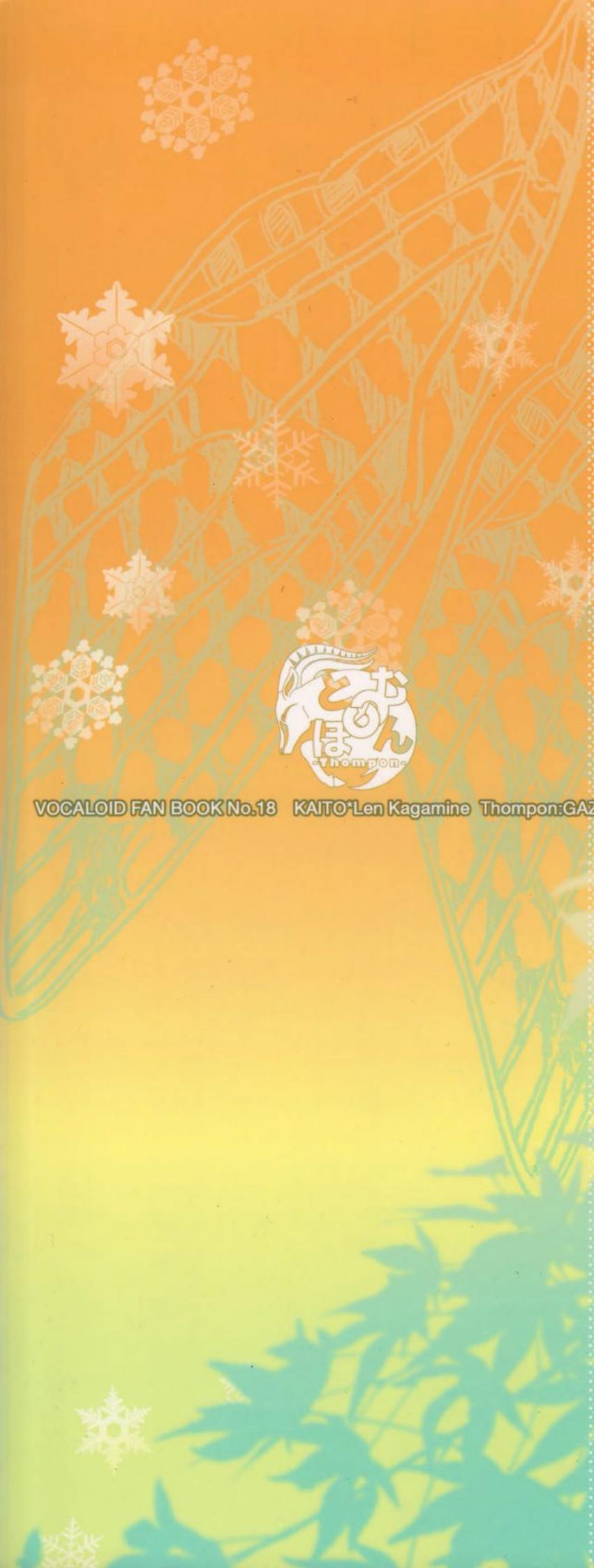
HP：<http://pikapocket.chu.jp/index.html>

mail：pikapocket@yk.chu.jp

※万が一、乱丁・落丁がありましたら在庫がある限り交換させて頂きます。詳しくは上記メールアドレスに連絡ください。

※ネットオークション等、同人に関する知識のない不特定多数の人が目に触れる場所への出品はご遠慮下さい。

※原作者様、制作販売会社様へのお問い合わせ、御送付はいかなる場合を持ってしても禁止とさせて頂きます。



VOCALOID FAN BOOK No.18 KAITO Len Kagamine Thompon:GAZERU



2010/10/31

2010/12/31

2011/03/29